

# 東京放射線

2016年2月号

Vol.63 No.736



公益社団法人 東京都診療放射線技師会  
<http://www.tart.jp/>

連載  
——  
瑞宝双光章  
誌上講座 第5回 超音波  
——  
研修会等申込書

お知らせ

第1地区研修会  
第11地区研修会

第14地区研修会  
第2地区研修会  
第8地区研修会

平成27年度第5・6回業務拡大に伴う統一講習会  
第53回日暮里塾ワシコインセミナー

卷頭言 1人は皆のため、皆は1人のため

白木 尚

**TOSHIBA**  
Leading Innovation >>>

たった1回転で全脳が診える。心臓が診える。

Area Detectorが、1回転で全脳も心臓もフルカバー。  
新世代CT「Aquilion ONE」の誕生です。



東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地 お問い合わせ先 03-3818-2170(東京本社)  
<http://www.toshiba-medical.co.jp>

承認番号:219ACBZX00029000  
東芝スキャナ Aquilion ONE TSX-301A

**ONE**  
*Aquilion*  
Area Detector CT



MORIYAMA多目的診断用保持具

# Round Foam

多目的診断用保持具・ラウンドフォーム

MORIYAMA

しっかり安定、ラクラク撮影!  
患者さんの負担を軽減し、  
撮影の妨げを解消する  
「ラウンドフォーム」

ラウンド加工により、  
患者さんにもやさしいソフトな感触。  
X線撮影時にエッジ部分が  
写り難くなりました。



MORIYAMA  
Round  
FOAM

※RoHS指令(特定の有害物質使用規制に関する指令)に対応しております。

MORIYAMA  
MEDICAL EQUIPMENTS  
SINCE 1954

株式会社森山X線用品

MORIYAMA X-RAY EQUIPMENTS CO.,LTD.

営業部/〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目24番11号 TEL.03-3811-5811(代) FAX.03-3811-5484

本社/〒123-0873 東京都足立区扇1丁目52番12号 TEL.03-3898-3151(代) FAX.03-3898-3510

<http://www.moriyama-x.co.jp> E-mail info@moriyama-x.co.jp

# 診療放射線技師のための接遇規範

1. 検査に際しては明瞭で分かりやすい言葉（患者さんの分かる言葉）で話す。
2. 患者さんをお呼びするときは、姓・名を確認する。
3. お年寄り、歩行困難、病状の悪い患者さんに対する検査室のドアの開閉は、特に技師がおこなう。
4. 検査室入室後は、患者さんから目を離さないようにする。
5. 自分の名前を名乗り、検査部位と撮影回数を説明し、患者さんの同意を得てから検査をおこなう。特に小児やお年寄りの方で検査介助が必要なときは、十分な説明をおこない同意を得てから検査の介助をしていただく。
6. 脱衣の必要な検査は、検査着に着替えていただく。検査の特殊性から脱衣が必要なときは、露出部をバスタオルなどで覆う。
7. 検査台の乗り降りは、原則として患者さんの手の届くところに技師がいる。
8. 検査手順を守り、患者さんの身体に手が触れるときは事前に同意を得てから触れる。
9. できるだけ短時間で検査を終了し、「お疲れさまでした」等の癒しの言葉を述べる。
10. 検査室から患者さんが退出するまでは技師の責任である。
11. 検査室は常に整理整頓、清潔であること。
12. 仕業（始業・終業）点検は毎日おこなう。
13. 検査部位ごとの被ばく線量はいつでも答えられるようにしておく。
14. 照射録は正確に記載する。
15. 医療人として患者さんから高い信頼を得られるよう努力する。

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

2016年

FEB

CONTENTS

目 次

診療放射線技師のための接遇規範	2
巻頭言 1人は皆のため、皆は1人のため	4
副会長 白木 尚	
会告1 平成27年度城西支部研修会	5
城西支部委員会	
会告2 第53回日暮里塾ワンコインセミナー	6
学術教育委員会	
会告3 第6地区研修会（第54回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催）第6地区・学術教育委員会	7
会告4 平成27年度第5・6回業務拡大に伴う統一講習会	8
会告5 災害対策委員会研修会	10
災害対策委員会	
会告6 第55回日暮里塾ワンコインセミナー	11
学術教育委員会	
お知らせ1 第11地区研修会	12
第11地区	
お知らせ2 第1地区研修会	13
第1地区	
お知らせ3 第14地区研修会	14
第14地区	
お知らせ4 第2地区研修会	15
第2地区	
お知らせ5 第8地区研修会	16
第8地区	
お知らせ6 第5地区研修会	17
第5地区	
お知らせ7 東放技会員所属地区のご案内	18
情報委員会	
叙勲 瑞宝双光章	19
連載 誌上講座 第5回 超音波	21
桐山昌孝	
こえ	
・第22回役員研修会参加報告	30
柴山豊喜	
・日暮里駅前清掃に参加して	31
鈴木雄一	
パイプライン	
・平成27年度第2回乳がん検診従事者講習会（東京都生活習慣病検診従事者講習会）	32
・日本医用画像管理学会国際交流セミナー開催のお知らせ	34
・平成28年度関東甲信越診療放射線技師学術大会	35
平成27年度第8回理事会報告	36
平成27年11月期会員動向	40
研修会等申込書	42

Column & Information

・お詫びと訂正	29
・イエローケーキ	30
・求人情報	39、40、43
・学術講演会・研修会等の開催予定	41

スローガン

チーム医療を推進し、

国民及び世界に貢献する

診療放射線技師の育成

# 卷頭言



## 「1人は皆のため、皆は1人のため」

副会長 白木 尚

本年も「新春のつどい」が盛会に開催されましたこと、ご参加いただいた皆さんに感謝申し上げます。新しい年が明けて1ヶ月が経過しましたが、今年の目標に対して計画通り順調に進んでおりますか。

昨年もたくさんの感動がありました。その一つにラグビー日本代表。ラグビーワールドカップ2015大会で南アフリカ対日本戦が行われ、24年間、RWCで勝ち星のなかった日本が過去2度の優勝を誇る世界ランクイング3位の南アフリカを34-32で破る大金星を挙げました。ノーサイド直前の攻防でトライを選択した勇気に感動しました。「世界一のフィットネス」をつくるために2012年のチーム発足後、「世界一のトレーニング」を積んできたジャパン。その積み上げが自信となって歴史を変えたといわれています。まさに努力なくして成功なしですね。

スポーツは体を鍛えると同時に、精神力を鍛えることでもあるといわれます。精神力を鍛えるといえばラグビーには有名な三つの精神があるそうです。

- ◆ 「フェアプレイの精神」…常に正々堂々ベストを尽くし、勝っておごらず、負けて清く。  
審判は一人しかいないのだから、ごまかして反則もできるのですが、「絶対にそれをしない精神」。  
ラグビーは勝つことよりも、いかに立派に戦ったが問題になるのだそうです。
- ◆ 「NO SIDE（ノーサイド）の精神」…ラグビーでは試合終了の合図をノーサイドと呼びます。  
ノーサイド（NO SIDE）とは、激しく戦った両方のプレーヤーが、どちらの側（SIDE）も無くなり、全員ラガーメンとして一つの友情で結ばれ、フェアプレイをたたえ、健闘を祝し合う仲間であるという意味です。
- ◆ 「“One for All, All for One”自己犠牲の精神」

1人は皆のため、皆は1人のため。ラグビーの基本精神です。  
個人はチーム全体の為に自己犠牲をし、チームは一丸となって個人をサポートします。  
まさにスポーツマンシップそのものですね。清々しい精神です。強いチームは強いチームワークを感じます。各個人が自身の役割を全うし協力していく姿勢。

良いチーム医療を推進して行くには、良いチームワークが必要です。チームワークとは、仲の良さというのもありますが、本当のチームワークは、仲が良くてもお互い厳しいことを言い合える関係性になることが重要です。“仲が良いからチームワークが良い”ではなく、厳しいことも言い合い、互いに切磋琢磨しながら成長していく。だからこそ成果が挙げられるのです。そしてもう一つは、“チームワークを重視しましょう！”という言葉を大切にするあまり、遠慮が生まれてしまうということです。チームが目標を達成するため、成果を挙げるためには遠慮は無用です。個人としても最大限能力を發揮しなければ、チームとして集まっていてもその効果は半減してしまいます。

昨年、診療放射線技師職において大きな変革となりました「診療放射線技師の業務範囲の拡大」は、成果などについてやがて厚労省の検証がなされます。改正後のカリキュラムで教育を受けた学生が卒業するまでに、既卒者におかれても全員が修了されることがMustです。日放技では、さらに私たち職種が次のステップアップを進めるビジョンに向けてその取り組みは始まっています。今回の検証結果によって次回は（永久に）ありません。

一人では決してできないことも、全員で協力しながら進めていくことで成果を上げ、共に喜びを分かち合う仲間がいる。これがチームワークの最大の魅力ではないでしょうか。技師会活動は「1人は皆のため、皆は1人のため」という思いで進められています。皆さまのご協力なしには進んでいきません。チームワークの意味は、「集団に属しているメンバーが同じ目標に向かって団結、協力し成果を挙げること」です。是非とも同じ目標に向かって診療放射線職種の明るい将来を創っていきましょう。

# 会告 1

## 平成27年度 城西支部研修会

### テーマ：「ティーチングファイル－ここがポイント－」 頸部の画像診断

講 師：東京医科大学病院 勇内山 大介 先生

今年度は頸部画像を取り上げます。頸部領域は最も苦手な領域の一つでありながら、勉強をしたくともなかなか意欲が湧かないと学べない領域だと思います。また解剖についてもはつきり分からずことが多いと思います。この領域をCT、MRI画像を中心に、解剖や疾病について基礎から学びたいと思います。今回、開催することによって皆さまが興味を持ち、講習翌日から頸部画像が楽しく見られるように一緒に勉強をしたいと思います。

病院、クリニック、検診施設の方など、多くの方々の参加をお待ちしています。

#### 記

日 時：平成28年2月24日(水) 19時00分～20時30分（受付開始：18時30分～）

場 所：東京医科大学病院 教育研究棟 4階第2講堂

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1

ア クセス：丸の内線西新宿駅より徒歩1分 JR新宿駅西口より徒歩11分

受 講 料：診療放射線技師1,000円 一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：城西支部委員会 E-Mail：[shibu\\_jyousai@tart.jp](mailto:shibu_jyousai@tart.jp)

第3地区委員長 平瀬繁男（城西支部委員長）

第9地区委員長 飯島利幸

第10地区委員長 今野重光

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



# 会 告

## 2

### 第53回 日暮里塾ワンコインセミナー 「学術教育が選んだ発表演題」 ～入会促進セミナー～

第53回日暮里塾ワンコインセミナーは恒例となりました「学術教育が選んだ発表演題」です。平成27年度に発表された演題の中から興味深いものを厳選し、再度発表していただきます。また日頃の研究成果を発表することは、われわれ医療人におかれた責務でもあります。

参加できなかった方、参加していたが聞けなかったという方、再度聞きたい方など、多くの方の参加をお待ちしております。

さらに毎年この演題群の中から学術奨励賞、新人賞を選出しております。ぜひ参加していただき発表演題のアンケートにご協力を願いいたします。

今回は入会促進セミナーということで参加費無料となっております。

1. 栄養補助食品によるMRI画像への影響	東京通信病院	山田美彩子氏
2. 急性期脳梗塞における拡散強調画像のlong TE、high b 値による検討	新柴又駅前クリニック	丸山 里紗氏
3. 下肢動脈末梢血管治療術前評価法の検討	河北総合病院	渡邊 真弓氏
4. 読影補助業務開始に向けた施設横断的取り組みについて	多摩南部地域病院	小峰詠里加氏
5. CT検査における造影剤副作用時の環境因子について	昭和大学横浜北部病院	小平 彩加氏
6. 胸骨2方向撮影の一考察	公立福生病院	土谷 健人氏
7. 単純CTにおける正常虫垂の検出率の検討	東京慈恵会医科大学附属第三病院	塚田 亮太氏
8. BI-RADS MRに基づいた乳腺MRI検査における所見用紙の作成および有用性について	関東中央病院	坂井 香澄氏
9. 副腎腫瘍計測におけるMPR再構成を用いた有用性について	日本大学医学部附属板橋病院	市川 篤志氏
10. Exposure Indexを利用したX線撮影条件の最適化の方法	日本赤十字医療センター	竹安 直行氏

#### 記

日 時：平成28年2月18日(木) 18時30分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

参 加 費：無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：[gakujitu@tart.jp](mailto:gakujitu@tart.jp)

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

# 会告3

## 第6地区meeting

## (第54回日暮里塾ワコインセミナー合同開催)

## テーマ「そうだったのか！基礎知識編（一般撮影・CT・MRI）」

研究報告：中央医療技術専門学校 学 生  
講 師：公立福生病院 市川重司  
講 師：博慈会記念総合病院 伊佐理嘉  
講 師：等潤病院 片岡 剛

このたび第6地区では、学術教育委員会と合同研修会を企画しました。今回のテーマは普段当たり前のように行っている、業務内容を改めて勉強したいと思います。私たちの業務のなかには“先輩にそう云われたから”“常識だから”などの曖昧な業務内容もたくさん含まれていると思います。普段行っている業務内容の一部に視点を当て、再確認または意見交換を行いたいと思います。

今回は、市川学術教育委員長からも講演をいただきます。また、新しい試みとして私たちの後輩にあたる、中央医療技術専門学校の学生からも研究報告を行っていただきます。違った視線からの報告に意外な発見があるかもしれません。先輩・後輩・他学校出身者・他地区の皆さん、分け隔てなく一緒に学べる会にしたいと思っております。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

記

日 時：平成28年3月5日(土) 16時00分～18時00分（受付開始15時30分～）

場 所：中央医療技術専門学校 視聴覚室

〒124-0012 東京都葛飾区立石3-5-12

アクセス：京成押上線「京成立石駅」下車 徒歩7分（各駅停車をご利用ください）

受講料：診療放射線技師 500円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。（※当日参加も可能です）

問い合わせ：第6地区委員長 岡部博之

E-Mail : area06@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX:03-3806-7724

以上



# 会 告

## 4

### 平成27年度第5・6回業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。本会において今年度5回実施予定の4・5回目と、南関東地域での未決定分であった6回目を開催します。

#### 記

##### 第5回

日 時：平成28年2月27日（土）13時50分～17時30分（受付13時00分から）

平成28年2月28日（日）8時25分～17時10分

場 所：東京通信病院 ※会場が変更になりました。

〒102-8798 東京都千代田区富士見2-14-23

アクセス：JR総武線 飯田橋駅西口より 徒歩5分

募集人数：60名

申込み期間：平成27年12月7日～平成28年2月13日

##### 第6回

日 時：平成28年3月5日（土）13時50分～17時30分（受付13時00分から）

平成28年3月6日（日）8時25分～17時10分

場 所：公益社団法人 東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

アクセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

募集人数：54名

申込み期間：平成27年12月7日～平成28年2月20日

受講料：会員 15,000円、非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会員 静脈受講者：13,000円、注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円、注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

注）今回は、静脈注射（針刺しは除く）講習会受講者のみを受講対象とします

申込方法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません

ア) 講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ) 欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は日本診療放射線技師会生涯教育カウントが付与されます

以上

## プログラム

### 第1日目（土）

時限	時 間		内 容	
	13:50～14:00	10	オリエンテーション	——
1	14:00～14:50	50	下部消化管 1	講義（DVD 聴講）
2	14:50～15:40	50	下部消化管 2	講義（DVD 聴講）
3	15:50～16:40	50	下部消化管 3	講義（DVD 聴講）
4	16:40～17:30	50	下部消化管 4	講義（DVD 聴講）

### 第2日目（日）

	8:25～ 8:30	5	オリエンテーション	——
5	8:30～ 9:20	50	IGRT1	講義（DVD 聴講）
6	9:20～10:10	50	IGRT2	講義（DVD 聴講）
7	10:20～11:10	50	IGRT3	講義（DVD 聴講）
8	11:10～12:00	50	法改正	講義（DVD 聴講）
	12:00～13:00	60	昼休み	——
9	13:00～14:00	60	BLS	実習
10	14:10～15:00	50	下部実習	実習
11	15:00～15:50	50	IGRT 実習	実習
12	16:00～16:50	50	確認試験	試験
	17:00～17:10	10	修了式	

# 会 告

## 5

### 平成27年度 災害対策委員会研修会

#### テーマ「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故にあたり、公益社団法人東京都診療放射線技師会では、発災直後の被災地におけるサーベイ活動、都内避難所における放射線サーベイボランティア活動など、放射線専門の職能団体として活動を行いました。これらの活動・経験を語り継ぎ風化させないために、また、原子力規制委員会から出されている原子力災害対策指針等の改正（平成27年8月26日）を踏まえ、今年度も講習会を企画しました。皆さまの参加をお待ちしております。

#### プログラム

限	タイトル	講 師
1	緊急被ばく医療について	災害対策委員会委員
2	サーベイメータの取り扱い	
3	タイベックスツーツ着脱（実習）	
4	クイックサーベイ（実習）	

#### 記

日 時：平成28年3月12日（土）15時00分～18時00分（受付開始14時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

定 員：50名（先着順）

受 講 料：会員1,000円、非会員5,000円（当日徴収）

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育3.0カウント付与

問い合わせ：災害対策委員長 渡辺 靖志 E-Mail：[saigai@tart.jp](mailto:saigai@tart.jp)

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



# 会告

## 6

### 第55回日暮里塾ワンコインセミナー

＜学術教育が行く／入会促進＞

テーマ「当直時に知っておきたい撮影・画像・読影」

#### —プログラム—

19:00—19:10 「技師会紹介」

19:10—20:10 「当直時に知っておきたい撮影・画像・読影」

第1部	ポータブル編	公立福生病院	市川重司
第2部	C T 編	日本大学医学部附属板橋病院	市川篤志

#### 記

日 時：平成28年3月25日(金) 19時00分～20時30分

場 所：タワーホール船堀 〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1

ア クセス：都営新宿線 船堀駅下車 徒歩約1分

受 講 料：診療放射線技師500円（当日徴収）、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

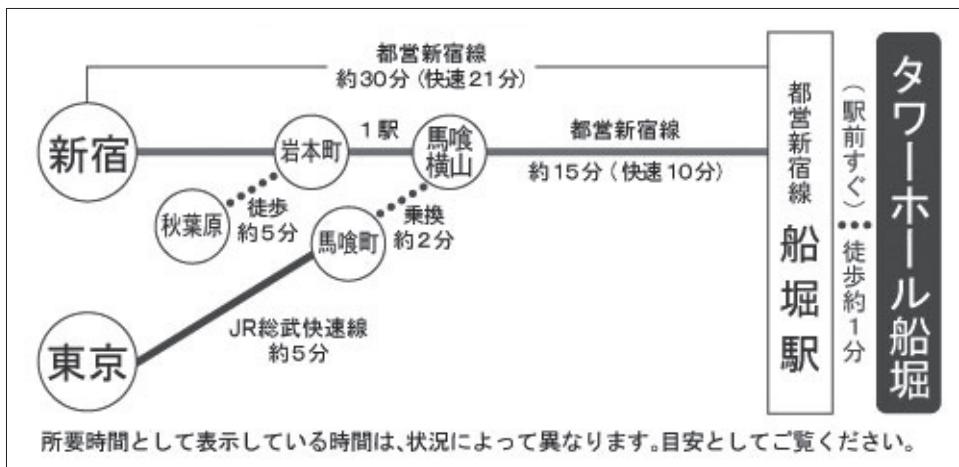
申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：[gakujitu@tart.jp](mailto:gakujitu@tart.jp)

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



# お知らせ

## 1

### 第11地区研修会 テーマ「MRI（再）入門」

今回、第11地区ではMRIについての研修会を開催します。「MRI（再）入門」と題しまして、われわれ診療放射線技師が知っておきたいガドリニウム造影剤の基礎と、脳梗塞を中心とした病態から撮像法について皆さんと一緒に勉強できる研修会を企画いたしました。これからMRIに携わる方、MRI初心者の方、この機会に再度基本から復習したい方など、多くの皆さまの参加をお待ちしております。

#### —プログラム—

- 18:30～ 「ガドリニウム造影剤入門～腎機能と副作用～」  
エーザイ株式会社 統合マーケティング部 学術・研修担当 岸 直也 氏
- 19:00～ 「頭部MRI入門～脳卒中を中心に～」  
東邦大学医療センター大橋病院 放射線部  
日本磁気共鳴専門技術者認定機構 上級磁気共鳴専門技術者 服部尚史 氏

#### 記

日 時：平成28年2月10日（水） 18時30分～20時30分（受付開始18時00分～）

場 所：東邦大学医療センター大橋病院 教育棟1F臨床講堂

交 通：東急田園都市線 池尻大橋駅下車 徒歩約6分

：京王井の頭線 駒場東大前駅下車 徒歩約10分

※詳細は東邦大学医療センター大橋病院HP

（<http://www.ohashi.med.toho-u.ac.jp/>）をご覧ください。

受 講 料：診療放射線技師500円、

一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：area11@tart.jpのアドレスへ氏名・地区・勤務先をお知らせください。もしくは、東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※当日参加も歓迎いたします。

問い合わせ：第11地区委員長 千葉利昭 E-Mail：area11@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724



以上

## 第1地区研修会 テーマ「大腸CTの現状と問題点」

講師：健診会 東京メディカルクリニック 放射線科 三原 嵩大 氏

第1地区では下記のとおり研修会を開催します。講師に健診会 東京メディカルクリニック 放射線科の三原嵩大氏をお招きして「当院における大腸CTの現状と問題点」というテーマでご講演していただきます。

近年、大腸CTは多くの施設で行われるようになってきていると思います。これから始めようと思っている施設や実際にどのように大腸CTを行っていけば良いかと、悩んでいる方もぜひこの機会に基礎から実践までを学んでみませんか。皆さまのご参加をお待ちしております。

### 記

日 時：平成28年2月19日（金）19時00分～20時00分  
会 場：東京通信病院 管理棟5F小講堂

#### アクセス：

- ・JR総武線飯田橋駅下車  
西口から徒歩約5分
- ・東京メトロ東西線飯田橋駅下車  
A4出口から徒歩約9分
- ・東京メトロ有楽町線飯田橋駅下車  
B2a出口から徒歩約6分
- ・東京メトロ南北線飯田橋駅下車  
B2a出口から徒歩約6分
- ・都営地下鉄大江戸線飯田橋駅下車  
A4出口から徒歩約9分

受 講 料：診療放射線技師 500円

新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。※当日参加も可能です。

問い合わせ：第1地区委員長 齊藤謙一 E-Mail：[area01@tart.jp](mailto:area01@tart.jp)

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724



以上

# お知らせ 3

## 第14地区研修会

## テーマ「医療人の原点を『書』の精神に学ぼう」

講師 書芳会 櫻井 碧濤（さくらい へきとう）先生

パソコンが発達した現代において、筆をとる機会がほとんどなくなりました。

今回は、書道家 櫻井碧濤先生より、ご自身の患者としての体験を元に、医療と「書」の関わりなどお話をいただきます。また、日頃のストレスや疲れを癒し、日本人の和の心を取り戻す為に、書道体験も企画しました。書道に興味のある方、和の心を取り戻したい方は、ぜひご参加ください。

※当日は書道を行いますので、万が一に備え汚れても良い服装でお越しください。



記

日 時：平成28年2月20日(土) 18時00分～19時30分（受付開始17時30分）

場 所：国保松戸市立病院 4号館地下1階小会議室

〒271-8511 千葉県松戸市上本郷4005番地

アクセス: JR常磐線(千代田線) 北松戸駅東口下車 徒歩約10分

新京成線上本郷駅下車 徒歩約10分

参 加 費：診療放射線技師500円、新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

定 員：20名

申込方法：東放技術ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込みフォームよりお申し込みください。

\*今回は申し込みフォームからのお申し込みのみの受付となります。

問い合わせ：第14地区委員長 内山 秀彦 Mail：area14@tart.jp

以上



# お知らせ

## 4

### 平成27年度 第2地区研修会 テーマ「AEDの安全使用」

～安全な使用の為の日常点検、救命、訴訟事例について～

講師：日本光電 新井俊明 氏

AED（自動対外式除細動器）が2004年に設置され、わが国は世界で最も多く設置され救命できる可能性が高い地域になっています。しかし、記憶にあると思いますがプロサッカー選手の突然死のように、まだ十分ではないようです。

今回の研修会では、日本光電の新井俊明氏より、突然死について・AED設置されての10年の変化・救命事例など含めた講演をしていただきます。

第2地区として久しぶりの研修会となります。地区会員はもちろん、他地区からの参加もお待ちしております。

#### 記

日 時：平成28年2月26日(金) 19時00分～20時00分 (18時30分 受付開始)

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：診療放射線技師 500円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

(申込フォームをご利用の際の主催は、"第2地区" を選択してください。)

問い合わせ：第2地区委員長 藤田賢一 Mail：[area02@tart.jp](mailto:area02@tart.jp)

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

# お知らせ 5

## 平成27年度 第8地区研修会 テーマ「東邦大学医療センター大森病院 中央放射線部 PET・RI室 概要」

講師：東邦大学医療センター大森病院 石井亘友 氏

東邦大学医療センター大森病院アイソトープ室は、2015年2月23日よりPET/CT装置の新規導入にともない、新7号館地下に『PET・RI室』と名称を改めリニューアル致しました。

また、PET/CT装置だけではなくSPECT-CT装置、三検出器型SPECT装置も導入され、それぞれの装置の特徴を活かしてより適切な検査が可能になりました。本研修会では、新規導入された機器の特徴を中心に当検査室の現状をお話いただくとともに施設見学も行います。会員、非会員に関わらず一般の方もぜひお誘いの上、ご参加ください。

### 記

日 時：平成28年2月27日（土）16時30分～18時30分

場 所：東邦大学医療センター大森病院 5号館地下1階臨床講堂  
〒143-8541 東京都大田区大森西6-11-1

ア クセス：JR蒲田駅 東口より バス2番のりば「大森駅行」「東邦大学」下車（約7分）

JR大森駅 東口より バス1番のりば「蒲田駅行」「東邦大学」下車（約20分）

京浜急行 梅屋敷駅より 徒歩（約7分）

受 講 料：診療放射線技師500円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：第8地区委員長 鎌田 治 e-mail area08@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



## 平成27年度 第5地区研修会 『第5地区のつどい』

テーマ「神様に生かされた理由」 講師：阿南里恵 先生

今年も第5地区において、地区研修会「第5地区のつどい」を開催致します。この研修会は、演者と皆さまが活発に議論することにより、知識を深めることを趣旨とした勉強会です。

今回は、特定非営利活動法人 日本がん・生殖医療学会 患者ネットワーク担当の阿南里恵先生に上記のタイトルにてご講演いただきます。先生ご自身がご経験されました、がんおよびがん治療に関する経験談です。

研修会後は意見交換会ご用意しております。演者の方々とご参加いただいた皆さまの交流をさらに深めて、地域医療の発展に繋げていただければ幸いです。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

### 【講師紹介：阿南里恵（あなん りえ）先生】

1981年10月18日生まれ。大阪府出身。特定非営利活動法人日本がん・生殖医療学会 患者ネットワーク担当。

23歳の時に子宮頸がんに罹患し、抗がん剤、子宮全摘出、放射線治療を行った。その後となる2010年よりがん啓発セミナーなどで講演活動をはじめ、中学・高校・大学などでも「がん教育」や「いのちの授業」を実施。国家プロジェクトである「厚生労働省委託事業 がん対策推進企業アクション」ではアドバイザリーボードメンバーとして職域でのがん検診受診率の向上、日本がん・生殖医療学会ではがん治療における生殖機能温存の啓発や妊孕性を消失した患者のサポートに取り組んでいる。

2013年6月～2015年6月 厚生労働省 がん協会推進協議会委員

2014年10月～現在 厚生労働省委託事業 がん対策推進企業アクションアドバイザリーボードメンバー

2015年2月「神様に生かされた理由」（合同出版）出版

### 記

日 時：平成28年3月2日(水) 19時00分～20時00分（受付開始18時30分～）

場 所：〒113-8431 東京都文京区本郷3-1-3

順天堂大学医学部附属順天堂医院 順天堂大学サテライト9 TIKビル6階会議室

アクセス：JR線 御茶ノ水駅下車 徒歩約5分

丸ノ内線 御茶ノ水駅下車 徒歩約5分

千代田線 新御茶ノ水駅下車 徒歩約7分

受講料：診療放射線技師500円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：第5地区委員長 鈴木雄一 E-Mail：[area05@tart.jp](mailto:area05@tart.jp)

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

# お知らせ

## 7

### あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページhttp://www.tart.jp/に各地区の表と地図が掲載されていますので、ぜひ活用ください。

トップページの  
ここをクリック

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

お知らせ

地区紹介ページ

厚生調査委員会  
アンケート結果

2014年度  
研修会ペッタ等の開催地

会員登録

入会のご案内

入会のご案内

2014/10/17 【お知らせ】平成26年度「電離箱式サ...

2014/10/01 【お知らせ】地区紹介ページを更新しま...

2014/10/17 【研修会】第41回日暮里塾ワンコイン...

2014/10/06 【研修会】第4地区研修会（開催日12/4...

2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第2回）（1/...

2014/10/06 【研修会】第3地区研修会（開催日11/2...

2014/10/06 【研修会】城南支部研修会（開催日11/...

2014/10/06 【研修会】第7地区研修会（第1回）（1/...

2014/10/06 【研修会】第16地区研修会（TART・S...

2014/10/06 【研修会】第40回日暮里塾ワンコイン...

2014/10/06 【研修会】第13地区研修会第39回日暮...

2014/10/06 【研修会】第17回メディカルマネジメ...

2014/10/06 【研修会】第38回日暮里塾ワンコイン...

2014/09/06 【研修会】第6地区研修会（開催日10/3...

2014/09/06 【研修会】第53回きめこまかなか生涯教...

なお、毎月月替りで、各地区的特色や活動を紹介しています。  
地区表の上の地区名からリンクしていますので、こちらもぜひご覧ください。

第1地区	第5地区	第9地区	第13地区
第2地区	第6地区	第10地区	第14地区
第3地区	第7地区	第11地区	第15地区
第4地区	第8地区	第12地区	第16地区

#### 情報委員会



城東支部	第1地区 千代田区	中央区	台東区
	第2地区 中央区	台東区	江戸川区
	第3地区 台東区	江戸川区	墨田区
	第4地区 墨田区	墨田区	江戸川区
城南支部	第5地区 千葉方面地区	千葉地域	
	第6地区 墨田区	墨田区	江戸川区
	第7地区 墨田区	墨田区	江戸川区
	第8地区 墨田区	墨田区	江戸川区
	第9地区 墨田区	墨田区	江戸川区
	第10地区 墨田区	墨田区	江戸川区
	第11地区 墨田区	墨田区	江戸川区
	第12地区 墨田区	墨田区	江戸川区
	第13地区 神奈川方面地区	神奈川地域	
城西支部	新宿区		
	第9地区 新宿区	豊島区	
	第10地区 新宿区	中野区	杉並区
臨海支那	第6地区 天然浜	此花区	
	第7地区 天然浜	此花区	芦川区
	第8地区 葛西地区	葛西地区	芦川区
多摩支那	第1地区 葛西地区	葛西地区	芦川区
	第2地区 葛西地区	清瀬市	東久留米市
	第3地区 小平市	小平市	東大和町
	第4地区 武藏村山市	武藏村山市	
	第5地区 上記、第1~2地区以外の多摩地域		



# 叙勲 瑞宝双光章 受章



元 公益財団法人 佐々木研究所附属杏雲堂病院 技師長

## 鹿野 和知

昭和26年12月13日生（63歳）

### 経歴

昭和46年 4月 1日	千葉大学医学部附属診療放射線技師学校	入学
昭和49年 3月31日	同上	卒業
昭和49年 4月 1日	東京慈恵会医科大学附属病院	入職
平成 3年 3月31日	同上	退職
平成 3年 4月 1日	財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院	入職
平成21年 3月31日	同上	定年退職

### 技師会経歴

昭和62年 4月 1日～平成元年 3月31日	(社) 東京都放射線技師会 第4地区委員
平成 9年 4月 1日～平成11年 3月31日	(社) 東京都放射線技師会 理事（地区担当）
平成11年 4月 1日～平成13年 3月31日	(社) 東京都放射線技師会 理事（経理担当）

## 叙勲を受けて

鹿野和知

この度、公益社団法人東京都放射線技師会のご推薦をいただき、平成27年度秋の叙勲に際し、瑞宝双光章を受章いたしましたことをご報告申し上げます。平成27年11月4日東京都庁第一本庁舎7階ホールにて舛添都知事より瑞宝双光章の勲記・勲章の伝達を受け、11月6日厚生労働省より皇居にバスで移動し、豊明殿において天皇陛下に拝謁するという栄に浴しました。平成27年度秋の叙勲では全国で約4000名の方が受章し、厚生労働省からは約400名の方が拝謁し、都庁での伝達式では約40名の方々がお集まりになり知事より直接拝受いたしました。

昭和49年千葉の技師学校を卒業し、東京慈恵会医科大学附属病院に勤務し、平成3年一身上の都合により退職し、佐々木研究所附属杏雲堂病院に籍を移しました。平成24年3月に定年退職するまで、本当に多くの皆さまにお世話になりました。紙面をお借りしここに心より感謝申し上げる次第です。思い起こせば昭和49年は9名の仲間とともに修業を始め、一般撮影から透視、angiオ、治療、RIとローテーションで回り、とにかく忙しかったという思い出です。杏雲堂病院に移ってからは、少ない技師をいかに効率よく動いてもらい、患者様にご迷惑のかからないようになります、それのみを考えていました。

昭和62年から第4地区的地区委員を、平成9年より第1地区委員長および理事を、平成11年より経理担当理事を務めさせていただきました。地区委員長（理事）の時には地区の会員の皆さまに声をかけ、地区（千代田区）の環境線量測定を行いました。また経理担当理事の時は東京都放射線技師会50周年記念並びに法人化20周年記念事業に携わり、楽しくも充実した時間を過ごしました。

この度の受章に当たり、篠原会長、渉外担当理事の高野理事、各理事の皆さま、役員の皆さまには大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。また、皆様の一層のご活躍と健康を、本会のますますの発展を祈念して叙勲の謝辞とさせていただきます。ありがとうございました。

## 鹿野和知先生叙勲の祝辞

会長 篠原健一

この度の平成27年秋の叙勲おきまして、本会会員として多年にわたりご活躍された鹿野和知先生が瑞宝双光章を受章されましたことをご報告申しあげますとともに、心よりお喜びを申しあげます。このことは、都民の医療・福祉の第一線で活動している本会会員にとりましてもまことに誇りと名誉ある受章であり、喜びに堪えません。

先生は昭和49年に東京慈恵会附属病院に診療放射線技師として奉職され、以来40年以上の永きにわたり診療放射線業務に情熱を傾けられ、技術・知識を研鑽されました。放射線治療分野においても医師、看護師らと共に患者さん中心の医療を常に心がけ実践されました。財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院技師長就任後は自らの知識・技術の向上を図りながら後輩を指導、育成し、撮影機器のデジタル化を図り、マルチスライスCT導入などに積極的に取り組まれました。常に研鑽を怠らない先生の行動は多くの後進に影響を与えました。

本会における主な活動としましては、第4地区幹事を2年間、第1地区理事を2年間、経理理事として2年間ご活躍いただきました。また、創立50周年記念並びに法人化20周年事業にもご尽力されるなど、会の運営、発展および地域活動に対し多大なご功績を残されました。

この度の受章は、医療及び診療放射線従事者として、国民医療・地域医療に対する永年のご努力が高く評価されたものであります。あらためてお慶びを申しあげますとともに、本会の発展と後進のために今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

先生の益々のご健勝をお祈り申しあげ、お祝いの言葉とさせていただきます。

## 誌上講座 超音波

## 超音波検査 はじめの一歩 (Vol.5-腹部 胆道系)

桐山 昌孝 (誠馨会セコメディック病院 診療技術部検査科)

## 1. はじめに

上腹部超音波検査は「胆嚢に始まり胆嚢に終わる」という格言があります。胆嚢は肝臓と比べ、モニター内に全体像が収まり、かつ、囊胞状臓器であることから、超音波の格好の対象臓器となり簡単そうです。それゆえ、上腹部超音波を習得する際に、最初のターゲットを“胆嚢”として走査方法を覚える諸兄が多いのではないでしょうか？優しそうに思える「胆道系の超音波検査」ではありますが、“羊の皮をかぶったオオカミ”的な一面を持っています。格言の意味するところ、その奥深さの一端を「はじめの一歩」の皆様へ提示し、今後に役立てて頂ければ幸いです。

## 2. 胆嚢の描出

胆嚢を同定し、呼吸調整や体位変換を交ぜながら多方向からアプローチします。底部・体部・頸部と3区分して観察することがポイントです。

## ① 胆嚢の同定

胆嚢は肝下面に接し、一部胆嚢壁の結合組織で胆嚢床に固定され、肝右葉と方形葉の境界を成しています。まず、肋弓下走査でこの結合織の線状高エコーを探します。見つかったら、プローブを尾側方向へゆっくり扇動走査し、現れた囊胞状臓器が胆嚢です（図1）。

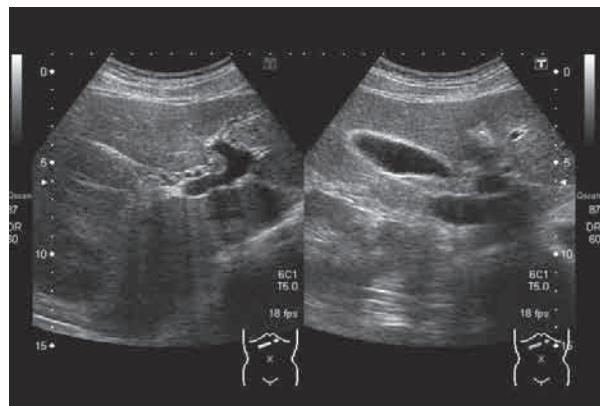


図1) 胆嚢の同定

## ② 全体像の描出

肋弓下縦走査で胆嚢の全体像を把握します。胆嚢長軸像と短軸像の少なくとも2方向から胆嚢内腔・壁・周囲を観察します。このとき、「底部の描出が良くなかったから、アプローチ方法を変えて描出してみよう」という様に3区分の描出が良・不良かを意識しながら走査することが大切です。

## ③ 頸部の描出

肥満体型の場合、肋弓下走査では頸部は深部に位置し、減衰により描出が困難な場合が少なくありません。また、十二指腸が隣接しており、アーチファクトの影響も受けやすくなります。右肋間走査は、頸部に対してビームを垂直方向に入射でき肥満体型にも有効であること、消化管ガスの影響を受けにくい点で頸部の詳細な観察に優れています。

\* \* \* 才才力三的側面その① \* \* \*

■胆嚢底部の描出<アーチファクト対策>

胆嚢底部は腹壁に近く存在します。深度3cm前後に描出され、減衰も少なく鮮明に描出されそうですが、腹壁の多重反射により、見えているようで見逃し易い部位となっています。胆嚢癌の好発部位でもあり慎重な走査観察が望されます。走査のポイントは、いかにして多重反射を避けるかにかかっています。

解決策

- 1) プローブの圧迫を軽減する
- 2) ビームを斜めに入射する
- 3) 多重反射が発生しない深度から走査する (図2)
- 4) 高周波プローブの使用 (図3)

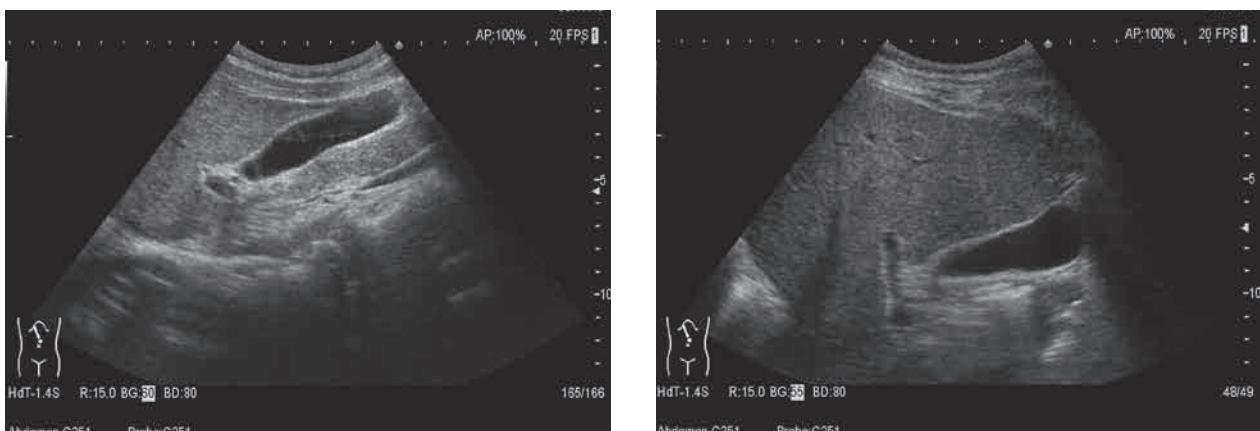


図2) 肝臓の厚みを利用した側腹部走査 A | B

Aの肋骨下縦走査では、胆嚢底部～体部に多重反射がかかっています。これを避けるために、Bでは側腹部からアプローチし、肝臓の厚みを利用してプローブとの距離を稼いで多重反射を回避しています。

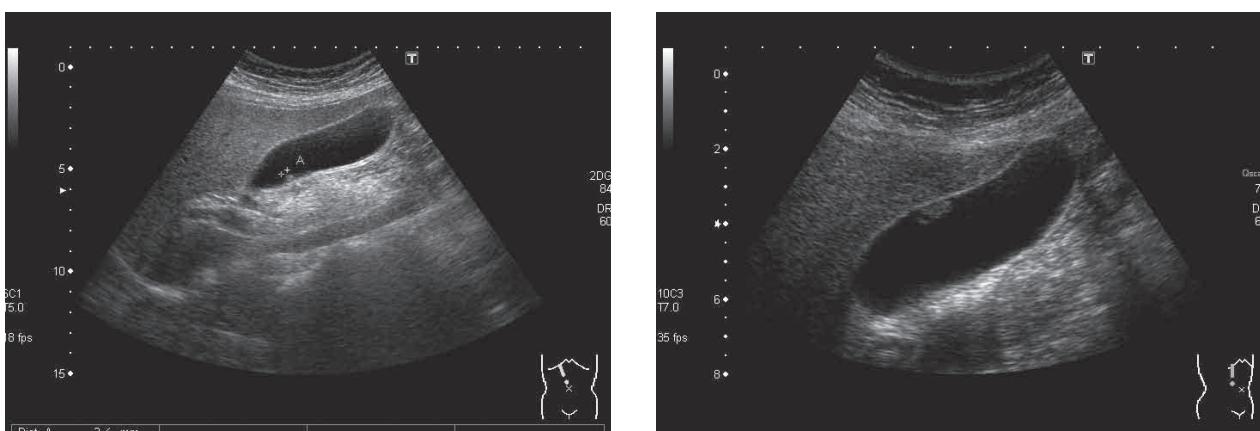


図3) 高周波プローブ (7MHzコンベックス) の使用 A | B

Aの肋骨下縦走査では、胆嚢底部～体部に多重反射がかかっています。Bでは高周波プローブに変更し多重反射を回避することで、肝床側に広基性病変を検出しています。

### 3. 肝外胆管の描出

胆管は門脈と並走しているので、メルクマールは門脈となります。呼吸調整や体位変換を交ぜながら門脈の短軸像を描出して、尾側方向へスライドスキャンし、上部から下部胆管の走行イメージ（逆くの字）を掴みます。次にプローブを時計方向へ回転させ門脈腹側から背側へ走行する長軸像を観察記録します。上・中・下部胆管もしくは総肝管と総胆管に区分して観察することがポイントです。

#### ① 肝外胆管の同定（短軸像）

肋弓下走査で門脈左枝横走部～門脈右枝の長軸像を描出し、その頭側にある左右肝管を確認します。この位置からプローブを尾側方向へ傾けると門脈の短軸像が描出されます。この腹側右側にある管腔構造物が上部胆管（図4-A ミッキーマウスサイン）です。

#### ② 肝外胆管の描出（短軸像）

ミッキーマウスサインの右耳（向かって左）に注目しながら、尾側方向へスライドスキャンしていきます。途中、消化管ガスで見失うことしばしばです。曇り空だった画面が急に晴れ渡るように膵頭部が描出され、その十二指腸側にある管腔構造物との連続性が確認できれば、それが下部胆管（図4-B）です。

#### ③ 肝外胆管の描出（長軸像）

短軸像で肝外胆管の走行イメージを掴んだら、目的とする短軸像を画面中央におき、回転走査で長軸に合わせます（図5）。逆くの字の走行をしているため、肝外胆管を一枚の静止画で記録することができないことを理解いただけたと思います（図6）。

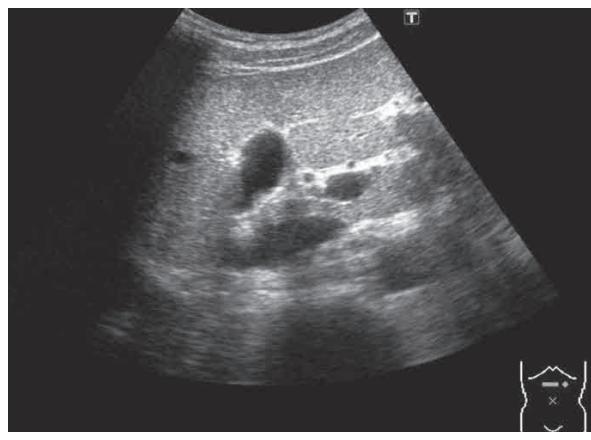
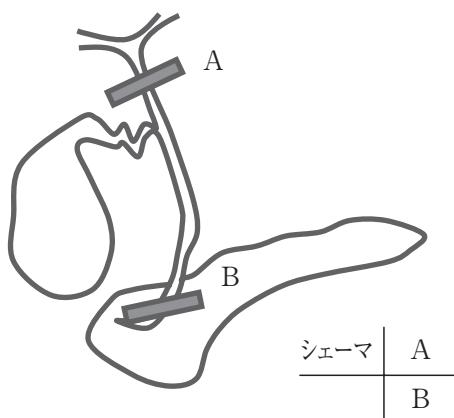
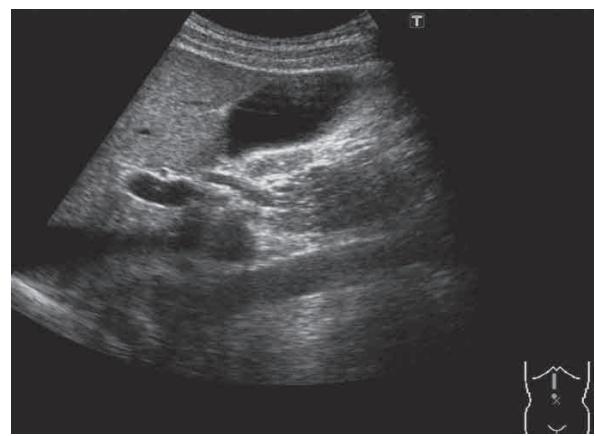
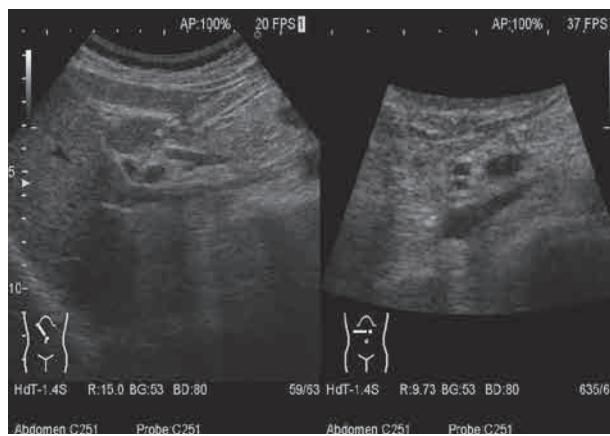
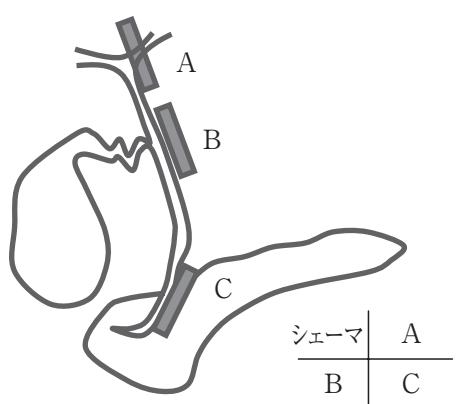


図4) 肝外胆管短軸

シェーマAの断面を図4-Aに、シェーマBの断面を図4-Bに示します。

Aの位置では門脈の腹側右側に、Bの位置では門脈の背側かつ門脈から離れて走行する肝外胆管短軸像が描出されています。ファーテー乳頭へ開口するところまで観察します。



**図5) 肝外胆管長軸**

Aは門脈の腹側を走行する肝外胆管が、Bでは胆囊管が合流する三管合流部の長軸像と短軸像が、Cでは門脈の腹側から背側へ向かって走行する肝管胆管長軸像がそれぞれ描出されています。



**図6) 肝外胆管の全体像**

胆囊管も含め総肝管～総胆管まで明瞭に描出されていますが、末梢のファーテー乳頭開口部近傍は描出されていません。

■管腔構造物はまず短軸像でアプローチをく走査技術>

一般的なテキストに掲載されている肝外胆管画像は長軸像です。ビギナーの場合、長軸像を描出しようと試みてもなかなか上手く記録できず、時間ばかり経過してしまうことはないでしょうか？それは少しのビーム方向のずれで見失ってしまうからです。一方、短軸像では画面中央に短軸を描出すれば、見失うことはありませんし、スライス厚によるアーチファクトも回避できます。まず短軸で蛇行の程度、結石や腫瘍の有無、狭窄・閉塞などの全体像を把握します。次に、回転走査で関心領域を長軸像に切り替え、結石の数や腫瘍の進展範囲を表現した方が遥かに確実で効率的です。この考え方は各動脈、拡張尿管など他の管腔構造物へのアプローチへ応用できますので、是非、習得しておきたい走査技術です。

#### 4. 胆囊の観察と所見の見方（図7～10）

胆囊画像診断のfirst choiceは超音波検査だと思われます。ゆえに精査が必要なのか、半年後の経過観察で良いかの鑑別は重要です。主な観察ポイントは大きさ、形状、壁肥厚、内腔、周囲となります。腫大の見方の目安は、短径35mm以上で頸部の拡大、プローブの圧迫による形状変化が無ければ腫大とします。壁肥厚の見方は、壁の厚さは3mm以下、肥厚がある場合は全周性の肥厚か限局性か、浮腫性か炎症性か、層構造は保たれているか、肥厚した壁内に小嚢胞構造（RAS）があるかをチェックします。腹水貯留時においては、腹水の性状により壁肥厚の程度が変化するので漏出液と滲出液の鑑別の良い指標となります。胆囊内腔には結石や隆起性病変をしばしば認めます。胆石は、大きさ、数、種類と移動性、炎症所見（壁肥厚と周囲effusion）、壁の不整像の有無を評価します。隆起性病変は、大きさ、数、性状、広基性か否かを評価します。径が10mmを超えるpolyp、10mm以下であっても広基性の隆起は癌を疑います。

音響陰影の弱い結石や胆泥は、隆起性病変と鑑別を要しますが、体位変換で可動性の有無を確認して判断します。胆囊周囲にも目を向ける必要があります。胆囊静脈還流により胆囊周囲は、しばしばfocally spared area in fatty liverの好発部位となります。重症胆囊炎例では、周囲に液体貯留や膿瘍形成を、進行した胆囊癌では肝に直接浸潤し境界が不明瞭になる場合もあります。胆囊描出不良の場合は、胆摘、食後の確認を行いますが、進行した胆囊癌の可能性も念頭におきましょう。

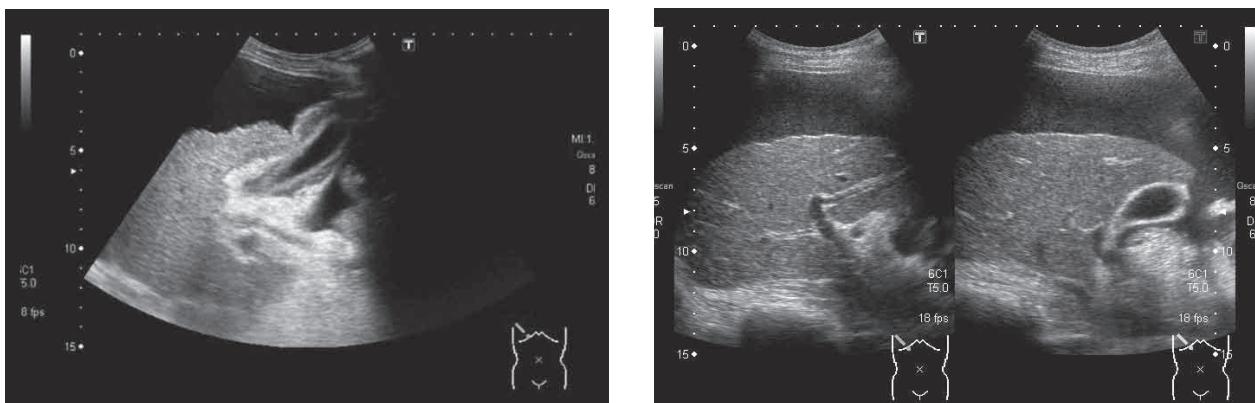


図7) 腹水貯留における胆囊壁肥厚の違い A | B

Aは肝硬変症例で低アルブミン血漿による腹水貯留（漏出液）で全周性に浮腫性肥厚を認めます。

Bは癌性腹膜炎による腹水貯留（滲出液）で胆囊壁肥厚は認めません。

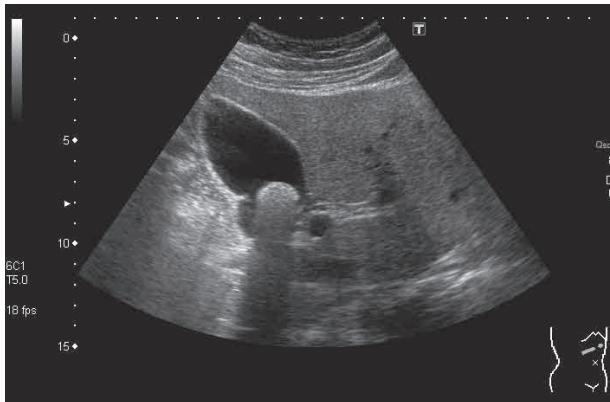


図8) 純コレステロール結石

結石の上部から少しづつ後方に多重エコーを伴いながら弱い音響陰影を生じています。



図9) 胆囊周囲膿瘍

胆囊底部腹腔側に膿瘍を形成しています。



図10) 胆囊癌 A | B

Aでは門脈左枝臍部右側の腫大した胆囊頸部内に、Bでは肋弓下縦走査で胆囊頸部に乳頭状腫瘍を描出しています。胆囊管原発の乳頭状浸潤型腫瘍で組織型は高分化／中分化管状腺癌優位で乳頭腺管癌が混在し、切除された総胆管全域に筋層／漿膜下浸潤を伴う進展がみられた症例です。



\* \* \* 才才力三的な側面その③ \* \* \*

#### ■大きさの評価

食後や急性肝炎ではしばしば萎縮虚脱した胆囊（図11）が、脾頭部癌による閉塞性黄疸では腫大した胆囊が観察されます。胆汁のリザーバーである胆囊は、このように胆囊自体の病変以外に、上流と下流、双方の影響を受け、大きさが変化することを念頭におき評価する必要があります。

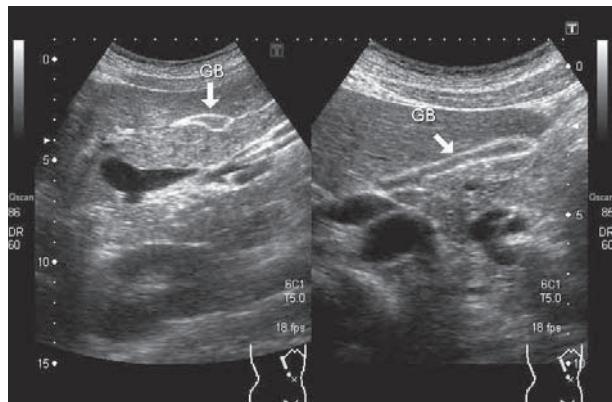


図11) 虚脱した胆囊

伝染性単核球症による急性肝炎症例

#### \* \* \* 才才力三的側面その④ \* \* \*

##### ■体位変換の重要性<音響陰影で隠れていた壁の観察>

対象臓器と消化管ガスを移動させ、描出力の向上を図るために体位変換を行います。胆嚢の場合は、更に重力方法を変えることで内腔の構造物（結石、sludge、隆起性病変など）の形状変化、可動性の有無を確認し所見に結び付けていきます（図12）。

更に、結石の音響陰影により観察できなかった、隠れていた壁を観察して早期胆嚢癌を検出することが大切です。

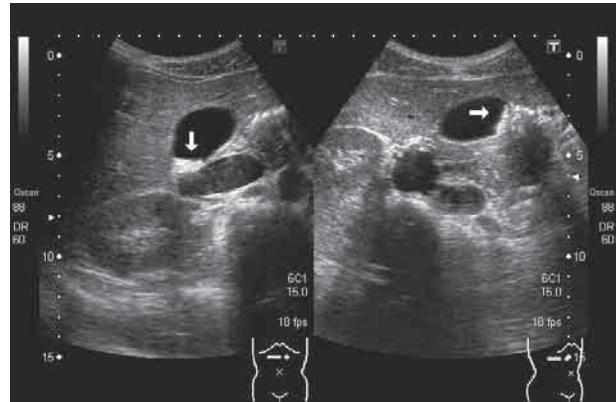


図12) 重力方向に可動する胆石

#### \* \* \* 才才力三的側面その⑤ \* \* \*

##### ■胆嚢の解剖学的特異性<粘膜筋板の欠如とRASの存在>

###### ・粘膜筋板の欠如

胆嚢壁は粘膜層、筋層、漿膜下層、漿膜層の4層からなり、粘膜筋板を欠いています。臨床的には炎症が波及しやすい、癌が進展しやすいことを意味しています。

###### ・RAS : Rokitansky-Aschoff sinus

胆嚢内腔と交通を有する粘膜上皮が筋層から漿膜下層まで憩室様に嵌入したもので、正常胆嚢にも存在します。臨床的には、胆嚢壁の脆弱部として胆嚢癌の進展、胆嚢穿孔、胆嚢周囲膿瘍、胆嚢腺筋腫症（図13）に関与すると考えられています。

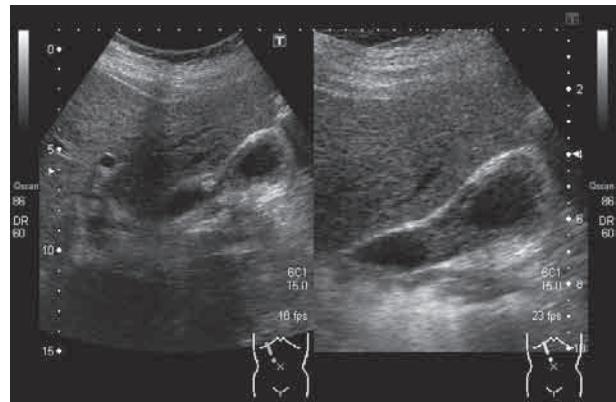


図13) 胆嚢腺筋腫症

体部～底部にかけて壁肥厚し、肥厚した壁内に小囊胞構造（RAS）を認める分節型の胆嚢腺筋腫症

## 5. 肝外胆管の観察と所見の見方

拡張、狭窄・閉塞、管腔内異常エコー、走行異常などを観察します。頻度の高い黄疸精査依頼のうち、閉塞性黄疸症例の検査の進め方は、胆汁の流れに沿って胆道系を上流から下流へ追跡します。拡張した胆道系が追跡できなくなった部位に病変があるので、そこを中心観察していきます。因みに左右肝管どちらかの閉塞では閉塞性黄疸には至りません。閉塞部位により胆管、胆嚢、主胰管の拡張所見が異なるので、これらの所見から閉塞部位を推定し、原因を検索していきます。（図14）

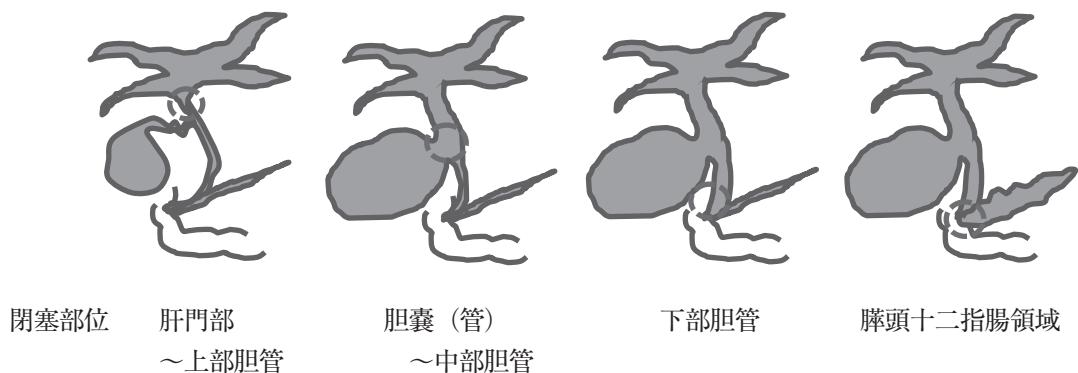


図14) 閉塞部位とシェーマ

閉塞原因には結石、腫瘍、炎症、外部からの圧排などがあります。

① 総胆管結石症 (図15)

成因は胆石が総胆管内へ落下する場合と総胆管内で結石が形成される場合があります。胆石のように無症状のケースは稀で、いずれ症状が出現し陥頃により化膿性胆管炎、急性胰炎、DIC併発と急速に重篤化するため迅速な診断が求められます。急性胆囊炎の場合、総胆管結石の有無で初期治療が大きく変わりますで、図4~5に示した基本走査をしっかりマスターしておきましょう。図15-Cに示すように胆管拡張を認めない結石もあるため、油断できません。

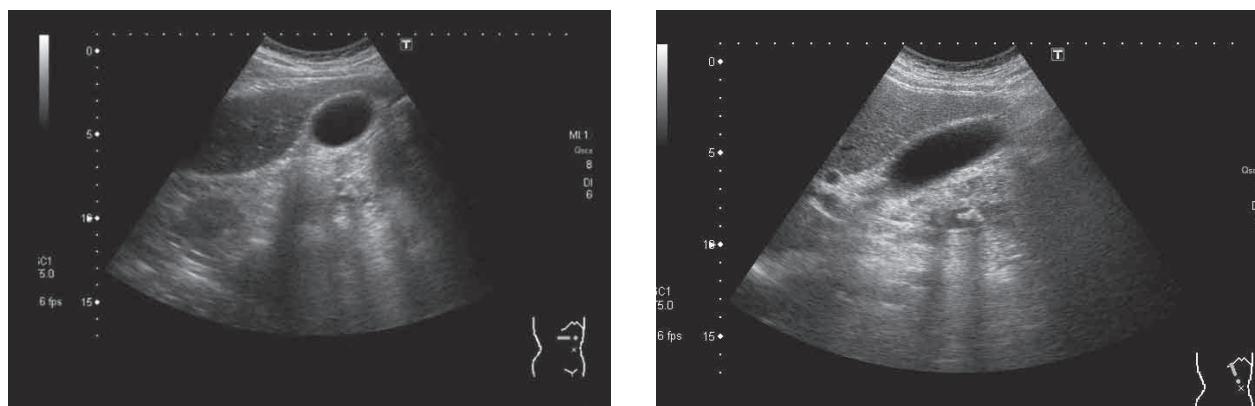


図15 総胆管結石症 A | B  
C

図15-A、Bは同一症例の肝外胆管短軸（図A）と長軸像（図B）です。門脈径よりやや拡張した胆管内に音響陰影を伴う結石を認めます。総胆管結石は色素結石が多く音響陰影が弱いことが特徴です。胆囊を音響窓に使うことが鮮明に描出するコツです。

図15-Cは下部胆管内に音響陰影を伴う5mm大の結石を認めるも、胆管拡張は伴っていません。



## ② 胆管癌

肉眼形態により乳頭型、結節型、平坦型の3型に分類され、さらに浸潤の程度により膨脹型と浸潤型の2型に分類され、その組み合わせで表記されます。胆管癌を認めた場合、次に周囲浸潤の確認を行います。胆管壁の外周と周囲、門脈との境界はあるのか、不整の有無、周囲のリンパ節腫大の有無を確認します。

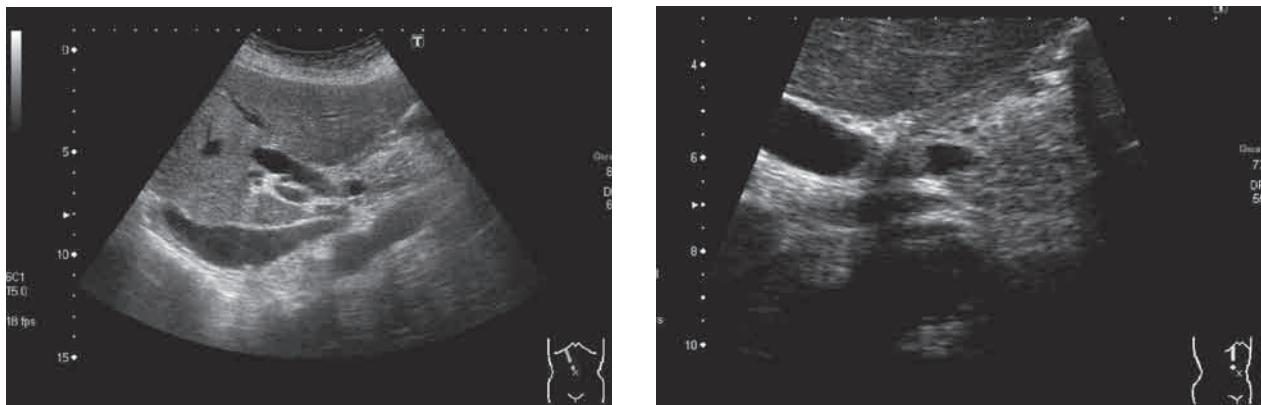


図16) 中部胆管癌 A | B

Aは拡張した肝外胆管内に充実性領域があるように描出されています。

Bは左側臥位に体位変換し、高周波プローブに変更して関心領域を拡大表示すると、隣上縁頭側（=中部胆管）に結節浸潤型の充実性腫瘍を認め、上流側の胆管は拡張していることがわかります。

## 6. おわりに

囊胞状臓器である胆嚢病変を見逃しなく検査することは、易しいものではありません。

しかし、様々なアーチファクトの発生と回避法を学べる良い機会です。肝外胆管も肝門部領域から遠位胆管まで長軸で描出するためには、解剖知識とプローブ走査技術が必要です。このように胆道系は上腹部超音波の登竜門と言って良いのではないでしょうか？オオカミ的な側面をよく理解し、はじめの一歩を踏み込んで頂ければ幸いです。

## 参考文献

- 1) わかる音響の基礎と腹部エコーの実技 医療科学社 菅 和雄 他
- 2) 腹部エコーのABC 医学書院 竹原靖明 他
- 3) 腹部超音波テキスト第2版 日本超音波検査学会 監修 医師薬出版(株)

## お詫びと訂正

「東京放射線」2016年1月号の「平成28年新春座談会」の写真表記の一部において、誤りがありましたので下記のとおり訂正させていただきます。

2016年1月号 27ページならびに30ページ 左側上段写真の表記

(誤) 「飯田支店長」

(正) 「飯田支部長」

関係各位にご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

編集委員会

## 第22回役員研修会参加報告

聖路加国際病院 柴山豊喜

平成27年12月5日（土）『第22回東京都診療放射線技師会役員研修会』が「日光温泉旅の宿・風のひびき」を会場に開催されました。理事及び委員長、各委員会の委員など30名以上が参加しました。私は編集委員及び第2区委員の立場で参加致しました。

研修会は当会会員でもあります、人間総合科学大学人間科学部教授 佐藤幸光先生を講師にお迎えし「組織の活性化に活かす心の通うコミュニケーション技術」の演題でご講演をいただきました。

先生の熱心な講義は参加者を順番に指名し、質問に對し意見を述べさせる“白熱教室”さながらの授業風景となりました。日常業務の中で接する患者さんをはじめ職場の上司・部下・同僚・他職種との円滑なコミュニケーションをいかにとつてゆくかに関して実例を交えてお話を伺う事ができました。

私はその中で特に「対面コミュニケーションの3要素」というお話を興味をおぼえました。コミュニケ

ションという言葉（言語的意味内容）に重点をおき考えがちです。しかし人が実際に他者の話を聞くときに注意している点は、

- ①言語情報：言葉の内容によって伝えられるメッセージ（話の内容） 7%
- ②聴覚情報：声の高さ・大きさ・速さ・抑揚・語尾の変化（口調） 38%
- ③視覚情報：相手に対する立ち位置・姿勢・表情・身体接触（見た目） 55%

以上のような割合で聞いて（感じ取って）いるそうで、これを“メラビアンの法則”というそうです。コミュニケーションは、真剣に全身全霊で取らなくてはならないと再認識しました。

また日々交す“あいさつ”が対人距離に影響を与え、それによって職場環境も変わる事がわかりとても勉強になりました。

### イエローケーキ

#### 健康寿命

妻の最近の口癖は「健康寿命」である。健康寿命とは日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる生存期間のことである。厚生労働省の2010年統計によれば日本人の健康寿命は男性で70.4歳、女性で73.6歳となっている。

ここまで何か他人事のように思うのだが、年齢を実際に当てはめて計算すると私達夫婦の健康寿命は残り20年程度ということに愕然してしまう。

健康寿命を知つてから妻は子供達が無事に成人を迎えたのを機会に、これからは子育てに忙殺された人生を取り戻すべく、健康寿命を全うするまで好きなことをして過ごすと宣言した。それから妻の日課は旅行のパンフレット収集となっている。今のところ私も一緒に行くことを前提としてプランを吟味しているようだが、「平日出発だと安いのよね～」と呟く妻に置いていかれないよう機嫌を伺う今日この頃である。

蟹藏

## 日暮里駅前清掃に参加して

東京大学医学部附属病院（第5地区委員長）鈴木雄一

平成27年も残りわずかとなった平成27年12月20日の日曜日、クリーン日暮里21（日暮里駅前清掃）が荒川区日暮里駅前にて開催された。やはり師走のため、風は冷たかったものの、快晴に恵まれ絶好のゴミ拾い日和であった。私が参加をさせていただいたから、早5年が経った。集合場所にうかがえば、名前を言わざとも東京都診療放射線技師会の鈴木雄一であると認識していただけたようになったのは、非常に有難いことであると感じるとともに、この事業を始めていただいた小野口前第5地区委員長や東京都診療放射線技師会の関係者の方々の継続力にこの場を借りて感謝申し上げる。改めて月並みではあるが「継続は力なり」と思われる。

さて、ゴミ拾いは続けていくほど、だいたいどのあたりにゴミが落ちているのか見当を付けるのは容易になってくる。私がこの清掃を通して会得した技なのかもしれない。比較的多いのは、やはり人目に付きにくい所（人通りの少ない路、植木やプランターの中など）や、お店や駅の「やや」手前である。これは、人が見ていないから、もうすぐ店に入るから、電車に乗るから、などが理由ではないだろうか。

さて、上記のようなさまざまな場所にゴミは落ちているのだが、どの場所でも群を抜いて多いのは“たば

この吸い殻”である。もちろんいつも多く、場合によつては火がまだついていて非常に危険なゴミなのだが、今回はいつもよりも少なく感じる清掃活動であった。これには、いくつか理由が考えられるわけではあるが、

- ① 喫煙者のマナーが向上した
- ② 地域の清掃への意識が高まった
- ③ 喫煙者が減った
- ④ 寒いので外で喫煙する人が減っていた
- ⑤ 拾った場所がたまたま少なかった

などが考えられる。もちろん理由は1つではなく複合的であると思うが、次回の参加で確認してみよう！と思い、次回への参加が楽しみになった清掃活動であった。

次回も吸い殻が少ないと感じることができれば、日暮里駅前の環境は良い方向に向かっているのではないかと実感を深められるかもしれない。それはもちろん、荒川区環境課の方々、地域住民の方々の日々の努力によるものが大きいと思うし、間違いなく5年前よりもゴミ（たばこの吸い殻）は少なくなっていると思う。この清掃活動に参加させていただくことで、ほんの少しでも、われわれの事務所がある日暮里駅前の環境保全・環境改善に役に立てていると思うと、寒空の中でも体がホッと温まるものである。



## 平成27年度 第2回 乳がん検診従事者講習会のお知らせ (東京都生活習慣病検診従事者講習会)

- 1 実 施 日 : 平成28年2月5日(金曜日) 14時30分から16時30分まで
- 2 会 場 : 東京都がん検診センター 3階講堂
- 3 対 象 : 都内の施設で、乳がん検診に従事している医師、診療放射線技師、臨床検査技師、細胞検査士、保健師、看護師、事務職、保健所・区市町村の職員 等
- 4 受 講 定 員 : 先着60名程度
- 5 受 講 料 : 無 料
- 6 申 込 方 法 : ①『インターネット』 当センター ホームページ(講習会・研修会希望の方へ)  
から「インターネット予約」にてお申込みください。  
URL [http://www.tokyo-cdc.jp/kousyuu/kensyuu/juujisya\\_kousyuu.html](http://www.tokyo-cdc.jp/kousyuu/kensyuu/juujisya_kousyuu.html)  
②『FAX』 裏面申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。
- 7 申 込 締 切 : 定員に達し次第(当センターホームページをご確認ください)
- 8 テーマ及び講師 :

### 乳癌検診のこと ～画像診断と臨床～

医療法人 湘和会 湘南記念病院  
かまくら乳がんセンター センター長  
土井 卓子 先生

#### <講習概要>

乳がん検診は現在、マンモグラフィと視触診で行われていますが、J-STARTの結果も受け、エコーも導入が検討されています。検診を行う際にどう画像をとらえて、どんな疾患を念頭において診察をすればよいのか、画像と臨床の両面から考えたいと思います。

#### 《お申込み・お問合せ先》

公益財団法人 東京都保健医療公社 東京都がん検診センター 研修担当:尾林  
〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-9-2  
TEL: 042-327-0201 FAX: 042-327-0297  
E-mail: [togan@tokyo-cdc.jp](mailto:togan@tokyo-cdc.jp)

※東京都生活習慣病検診従事者講習会の「申し込み」及び詳細は、次のホームページから。  
URL: <http://www.tokyo-cdc.jp/>

送付先 FAX:042-327-0297 尾林 行

平成27年度 第2回  
乳がん検診従事者講習会申込書  
(東京都生活習慣病検診従事者講習会)

- |   |         |   |
|---|---------|---|
| 1 | テーマ及び講師 | 『乳癌検診のこつ～画像診断と臨床～』<br>医療法人 湘和会 湘南記念病院<br>かまくら乳がんセンター センター長 土井 卓子 先生 |
| 2 | 日 時     | 平成28年2月5日(金曜日) 14時30分から16時30分まで                                     |
| 3 | 会 場     | 東京都がん検診センター 3階講堂<br>上記の講習会を申し込みます。                                  |

申込者氏名	(ふりがな)			
職種				
勤務先	名称			
	住所	(〒 - )		
	TEL		FAX	
	E-mail			

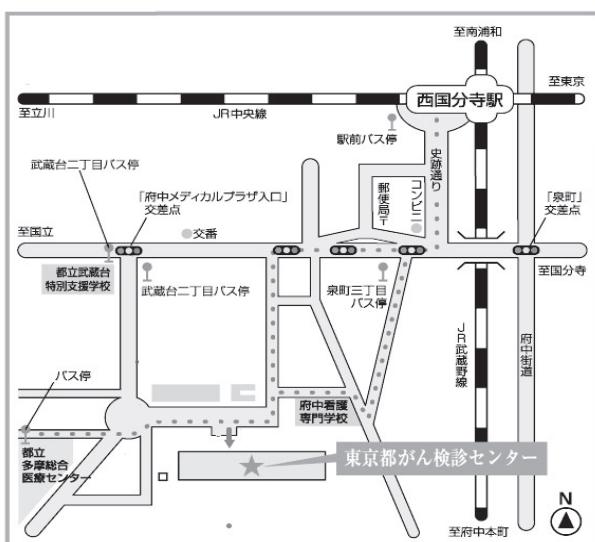
注：受講いただけない場合のみ連絡いたしますので、EメールまたはFAXのどちらかを必ずご記入ください。また、定員間近の場合、インターネット予約が優先となる場合がございます。ご了承ください。

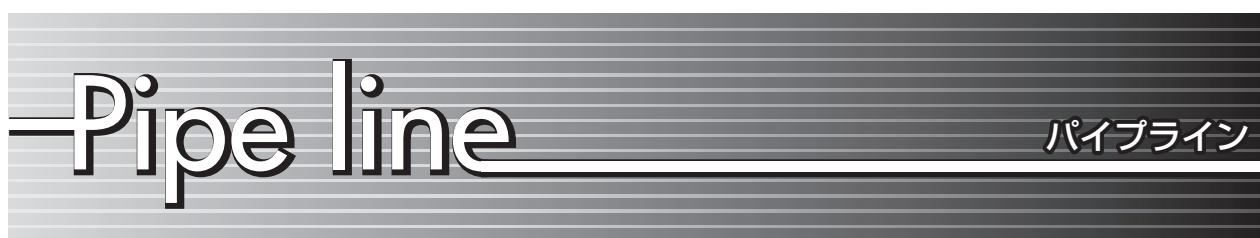
《会場》 東京都がん検診センター 3階講堂

〒183-0042 東京都府中市武蔵台2丁目9番2号

TEL : 042-327-0201 FAX : 042-327-0297

- JR 中央線・武藏野線「西国分寺駅」  
徒步 15 分  
西国分寺駅南口「総合医療センター」行バス 終点下車  
(所要時間 5 分)
  - JR 中央線「国分寺駅」  
国分寺駅南口 「総合医療センター」行バス 終点下車  
(所要時間 10 分)
  - JR 中央線「国立駅」  
国立駅南口 「総合医療センター経由 府中駅」行バス  
終点下車  
(所要時間 10 分)
  - 京王線「府中駅」  
「国立駅」行バス 総合医療センターや下車  
(所要時間 20 分)





パイプライン

## 日本医用画像管理学会 国際交流セミナー開催のお知らせ

日本医用画像学会会長 小西 康彦

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本学会に格別なご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学会では大韓医用映像管理学会（KMIIA）との国際交流事業を展開しており、両学会の学術大会等において医用画像情報管理に関する学術研究発表を通じて会員の国際的知見の充実と情報共有の推進を図ってまいりました。また、臨床現場においても国際化が加速される中、国際診療に適した病院環境の整備が求められることも少なくありません。

そこで、本学会においても国際化に対する学術面、臨床面等の多角的な会員支援を目的として国際交流セミナーを企画いたしました。本セミナーでは会員による英語口述プレゼンテーションを公募し、模擬研究発表を行っていただく時間もご用意しております。発表されたプレゼンテーションについて講師の先生方から評価、助言を受けることで、より高度なプレゼンテーション技術を身に付けていただけると考えております。

本セミナーが国際学術交流における外国語プレゼンテーション技術、国際診療対応能力の向上の一助となれば幸いです。多くの会員の積極的なご参加をお待ちしております。

謹白

【日 時】平成28年3月13日（日）10時30分～17時20分（受付開始10時）

【会 場】国立研究開発法人 国立がん研究センター4階 多地点カンファレンスルーム

【参加費】①日本医用画像学会会員および後援団体会員1000円（事前申し込み）

②日本医用画像学会会員および後援団体会員3000円（当日受付）

③上記非会員3000円（事前申し込み）

④上記非会員5000円（当日受付）

参加費は会場にてお支払いください。

【申し込み方法】日本医用画像管理学会ホームページからお申し込みください。

【募集定員】40名（先着順）

【プログラム概要】

1. 実践英会話 Jamie Still Yoshida 先生（医療通訳・英会話講師）
2. 國際会議での英会話 塩川 康成先生（日本IHE協会 放射線技術委員長）
3. 國際発表経験談－演題申し込みから発表まで－ 光野 譲先生（国立がん研究センター中央病院）
4. 「研究成果を効果的に英語化しよう」 松浦 由佳先生（首都大学東京大学院）
5. 実践会員プレゼンテーション

【その他】

申込期間、申し込み方法等の詳細、最新情報はHPにてご確認ください。プログラムは予告なく変更になる場合があります。

平成28年度 関東甲信越  
診療放射線技師  
学術大会  
5月14日(土)~15日(日)



患者のためのチーム医療を目指して

**14日(土) 09:30~17:00**

国際会議場	シンポジウムⅠ :	「患者のためのチーム医療を目指して」 09:30~11:00
	教育講演Ⅰ :	「プレゼンテーションの極意」 11:30~12:00 熊本大学医学部付属病院 池田龍二
小ホール	特別講演Ⅰ :	「日本診療放射線技師会の現状と将来」 13:30~14:30 日本診療放射線技師会会长 中澤靖夫
	特別講演Ⅱ :	「日本の医療を紀行する」 日本診療放射線技師会企画室からのアプローチ、克服すべき課題について 14:30~15:00 日本診療放射線技師会理事 戦略企画室副委員長 あぜもと将吾
国際会議場	教育講演Ⅱ :	「胸部XP・胸部CTの読影のポイント」 15:00~17:00 埼玉県診療放射線技師会会长 田中 宏 埼玉県診療放射線技師会副会長 富田博信

**15日(日) 09:30~13:00**

国際会議場	シンポジウムⅡ :	「診断参考レベル(DR Ls)の理解を深める」 09:30~11:30
	大会長講演 :	「読影力向上のために、都道府県技師会は何をやるべきか」 11:30~12:30 埼玉県診療放射線技師会会长 田中 宏
小ホール	市民公開講座 :	「スポーツドクターの腰痛・膝痛に対する最先端治療」 12:00~13:00 Jリーグ FC東京チームドクター 上尾中央総合病院副院長 大塚一寛

大 会 長：田中 宏(埼玉県病院局)  
大会実行委員長：富田博信(済生会川口総合病院)  
主 催：公益社団法人 日本診療放射線技師会  
公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会  
公益社団法人 桶川市診療放射線技師会  
一般社団法人 新潟県診療放射線技師会  
一般社団法人 群馬県診療放射線技師会  
一般社団法人 千葉県診療放射線技師会  
後援：埼玉県  
実施：公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会

演題申込：平成27年12月1日～平成28年2月29日  
事前登録：平成27年12月1日～平成28年4月31日  
参加登録費：事前登録/会員3,000円  
当日登録/会員5,000円・非会員7,000円  
学生無料(抄録集1,000円)  
市民公開講座は無料  
情報交換会費：事前登録/会員7,000円  
当日登録/会員7,000円・非会員8,000円

### 会場：大宮ソニックシティ



埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

JR・東武野田線 大宮駅西口  
歩行者デッキにて直結 徒歩3分



問合せ先：公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目51番39  
TEL : 048-664-2728 対応時間平日（月～金曜日）9:00～15:00



# News

2月号

## 前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

## 理事会定数確認

出席：19名、欠席：1名

## 会長挨拶

・本日は、お集まりいただきありがとうございます。本年度は、初めて日光での役員研修会および理事会を開催する運びとなりました。開催にあたり第5地区の鈴木雄一委員長には多大なご尽力をいただきました。また、佐藤幸光先生には1時間と限られた時間でしたが、有意義なご講演をしていただき感謝いたします。

昨年の役員研修会から、あっという間の1年間でした。年明け早々には、大きなイベントの一つである『新春のつどい』が開催されます。また、来年度には、『役員改選』など重要なイベントが目白押しですが、皆さまのご協力をいただき、会の運営を推進していきたいと思います。

## 報告事項

### 1) 会長

・11月21日から23日におこなわれた京都学術大会期間中の22日に全国技師長会議が開催されました。中澤会長から3つのお話があったので紹介します。

①『統一講習会の更なる推進と検証』、本年度中に全国で二十数回の講習会をおこなう予定である。(東京都診療放射線技師会も6回の講習会をおこなう予定である) 法的には必須ではないが、3月31日付けの医政局課長通知には日本診療放射線技師会が開催する統一講習を受けることが盛り込まれている。厚労省の中では業務拡大をしたことが、医療やチーム医療にとって良かったのか、ま

日 時：平成27年12月5日(土)

午後4時00分～午後5時00分

場 所：日光交流促進センター「風のひびき」研修室

出席理事：篠原健一、葛西一隆、白木 尚、石田秀樹、  
関 真一、野口幸作、浅沼雅康、市川重司、  
江田哲男、坂知靖、高野修彰、安宅里美、  
藤田賢一、平瀬繁男、竹安直行、岡部博之、  
千葉利昭、鈴木晋、工藤年男

出席監事：乙井不二夫

指名出席者：鈴木雄一（第5地区委員長）、鎌田修（第8地区委員長）、崎浜秀幸（第13地区委員長）、内山秀彦（第14地区委員長）、原子 満（第15地区委員長）、柴山豊喜（編集委員）、関谷 薫（第2地区委員）、栗屋浩介（第2地区委員）、大賀弘二（第5地区委員）、関 良充（第5地区委員）、小野賢太（第12地区委員）、甲斐麻記子（第12地区委員）、河内康志（総務委員）長谷川雅一（総務委員）

欠席理事：飯島利幸

議 長：篠原健一（会長）

司 会：白木 尚（副会長）

議事録作成：長谷川雅一

た、各職能団体が安全講習会を適切に開催しているかなどの検証がおこなわれていく予定である。検証の結果が良好であれば、更なる業務拡大につながる可能性もあるが、逆の場合には業務拡大の停滞や停止といった結果も考えられるので、できるだけ多くの講習会を早急に開催していくことが必要である。

②『国家試験委員制度』、国家試験の委員長・副委員長共に医師が任命されていたが、今回初めて副委員長に診療放射線技師が任命されました。将来的には、委員長・副委員長も含めすべて診療放射線技師が任命されることが望ましい。

③『技師教育の大学教育化』、モダリティーの多様化や医療の高度化に対応していくために、診療放射線技師法の抜本的な改訂が必要であり、そのためにも診療放射線技師教育は四年制以上が必要である。放射線技師は放射線技師が育てていくことを目標に、「大学院の充実」・「養成学校の四年制へ移行」・「新設校は大学のみ」などを実行していきたい。

以上の3点について協力をお願いしたいとの主旨の話がありました。

・その他、活動報告書に追加なし。

### 2) 副会長

葛西副会長

・活動報告書に追加なし。

白木副会長

11月8日（日）に開催されたレントゲン週間（横浜クイーンズスクエア クイーンズサークル）に崎浜秀幸（多摩支部）、岩田雄介（城南支部）、石田雅彦（城南支部）と共に4名で参加。

・その他、活動報告書に追加なし。

### 3) 業務執行理事

- 総務：石田理事  
・活動報告書に追加なし。  
経理：関理事  
・活動報告書に追加なし。  
庶務：野口理事  
・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会

- ・編集：浅沼理事

先月末を含めて2回委員会を開催したが、理事会資料への掲載に間にあいませんでした。石田総務委員長への報告はしているので議事録での変更をお願いします。

- ・広報：高坂理事

10月28日に中央区の健康フェスタを開催しました。

11月7日と8日に開催されたOOTAフェスタは、初日306名・2日目258名と盛況でした。ご協力ありがとうございました。

- ・その他、活動報告書に追加なし。

5) 支部・地区委員会

第4地区

- ・平成27年11月27日（金）に82名が参加し地区研修会が開催されました。

- ・その他、活動報告書に追加なし。

6) 特別委員会等

- ・活動報告書に追加なし。

7) その他・研修センター申請・事業報告

- ・活動報告書に追加なし。

## 議 事

1) 事業計画申請の件

①平成27年度災害対策委員会研修会

テーマ「～3.11を風化させないために～」

平成28年3月12日（土）15：00～18：00 東京都診療放射線技師会研修センターについて審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

②平成27年度城西支部研修会

テーマ「ティーチングファイルここがポイント 頭頸部の画像診断」

平成28年2月24日（水）19：00～20：30 東京医科大学病院 研究教育棟4階 第2講堂について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

③第14地区 地区研修会

テーマ「医療人の原点を『書』の精神に学ぶ」

平成28年2月20日（土）18：00～19：30 市立松戸病院について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

④第8地区 地区研修会

テーマ「東邦大学医療センター大森病院中央放射線部 PET・RI概要」

平成28年2月27日（土）16：30～18：30 東邦大学医療センター大森病院 5号館地下1F臨床講堂について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑤第2地区 地区研修会

テーマ「AEDの安全使用～安全な使用の為の日常点検、救命、訴訟事例について」

平成28年2月26日（金）19：00～20：30 東京都診療放射線技師会研修センターについて審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑥第53回 日暮里塾ワンコインセミナー～入会促進セミナ～

テーマ「学術教育が選んだH27年度発表演題」

平成28年2月18日（木）19：00～20：30 東京都診療放射線技師会研修センターについて審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑦第6地区・学術教育 合同研修会

テーマ「そうだったのか基礎知識（一般撮影・CT・MRI編）」

平成28年3月5日（土）16：00～18：00 中央医療技術専門学校について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑧第5地区研修会

テーマ「若年がん患者へのQOLについての体験談」

平成28年3月2日（水）19：00～20：30 順天堂大学医学部附属順天堂病院について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

2) 入退会に関する件

11月の入退会等について審議した。

新入会5名、転入1名、転出1名、退会6名、会費免除2名

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

3) 国際交流促進の件

①会長

・ソウル放射線技師会学術大会の参加とソウル放射線技師会（韓国）との姉妹都市提携協定について

来年3月ソウル放射線技師会学術大会の招待状を京都学術大会の時に頂きました。東京都診療放射線技師会としても、来年度から情報委員会の中に国際部を新たに発足させ、国際交流を積極的に進めていきたいと考えています。首都同士の交流を深めるためにも、ぜひ参加したいと思います。また、将来的には可能であればソウルとの姉妹提携協定を結べればと考えています。今回は、来年3月ソウル放射線技師会学術大会へ東京都診療放射線技師会長として参加する事と両国の交流促進の承認をお願いします。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

### 地区質問、意見に関する事項

- ・事前資料にて地区質問、意見を求めた。

#### 【第6地区】

- ・技師育成学校の大学化に向けて進めていくことにつき、東放技としても賛同し進めていくことになると思います。現在たくさんの専門学校卒・短大卒の技師がおりますが、この方たちの社会的地位向上の手立てはあるのでしょうか？ 通信大学などを卒業しても職場に還元されないことが実情のようです。

篠原会長：放射線技師免許制度（身分）の変更がある訳ではない。職場での還元については、各職場の給料制度や人事制度にて照らし合わせて対応をお願いします。

岡部理事：今後、日本診療放射線技師会として通信教育制度などをおこなう予定はありますか。

篠原会長：高い意識を持った診療放射線技師が増えることは非常に嬉しいことですが、卒後のキャリアアップ自体はあくまでも個々の事情によると考えます。

江田理事：個人の問題と施設の問題だと思います。日本診療放射線技師会の方向性は、管理者や教育者は大学や大学院を卒業しているとことが望ましいという考え方です。この考え方は、法改正に向けた取り組みにもつながることです。その一環として日本診療放射線技師会では大学院奨学金制度を実施しています。

#### 【第4地区】

- ・会員数について質問です。わかる範囲で構いませんが、日放技に入っている会員数は、全技師数の何パーセントぐらい入会しているのでしょうか。

篠原会長：東京都では組織率が35%前後だと記憶しています。東京都も含め大都市圏では組織率が少ない傾向です。多いところでは80%を超える技師会もあります。大都市圏では勉強会や研究会の回数も多く情報の入手が比較的簡単であるため入会率も低いと考えられます。しかしそれを言い訳とせず今後も入会率が上がるよう努めていきたいと思います。

- ・第7回理事会報告事項（資料2）（2）専門部・事業執行理事報告の中の広報に28日（水）広報委員会とありますが、専門部のフォルダーの中に委員会報告がないのですが忘れたのでしょうか。

高坂理事：申し訳ありません。手違いがあったようです。この場をお借りして報告と訂正をお願いします。

### 連絡事項

#### 1) 情報委員会

先程、篠原会長から提案のあった国際部の件ですが、情

報委員会だけでは運営しきれないので、各委員会や各地域から優秀な人材を推薦していただき、あわせて資源の提供もしていただきたいと考えています。まだ、具体的な段階ではありませんがご協力の程よろしくお願ひします。篠原会長：現時点では、情報委員会に国際部的な仕組みを作りたいと考えています。将来的には国際部委員会的なものに発展する可能性もあります。

#### 2) 編集委員会

会誌12月号に掲載された、会告4の城南支部研修会（開催日1/22）の受講料が500円で掲載されていますが、1,000円の誤りです。ホームページ上では訂正とお詫び文を掲載しました。会誌1月号にも訂正とお詫び文を掲載します。皆さまの方でもトラブル回避のため広報をお願いします。城南支部には申込者ごとに受講料の確認を取るように準備をしていただいております。ご協力をお願いします。

#### 3) 日放技教育委員、情報委員会、編集委員会

統一講習会の会場が都合により立川共済病院（立川）から東京通信病院（飯田橋）に変更になりました。（病院機能評価審査日と重なったため）ホームページ上では訂正とお詫び文を掲載しました。ホームページならびに会誌1月号には会場変更のお知らせ文を掲載します。

#### 4) 厚生調査委員会

12月1日にアンケート調査表を部門長宛に発送しました。締め切りが12月25日です。会誌3月号に掲載を予定していますので、ご協力をよろしくお願ひします。

#### 5) 総務委員会

・12月7日（月）に「あぜもと将吾を囲む会」が開催されます。東京都診療放射線技師会からは25名の参加を予定しています。当日は多数の国会議員も応援に駆けつけますので、お時間に余裕のある方は、ぜひ参加をお願いします。

・12月9日（水）に「国民医療を守るための総決起集会」が開催されます。東京都診療放射線技師会からは9名の参加を予定しています。お時間に余裕のある方は、ぜひ参加をお願いします。

・来年1月の理事会までに、事業計画書をまとめますので、各専門部・委員会・支部・地区毎に提出をお願いします。

・来年の1月14日（木）に「新春のつどい」が18:30から「ホテルラングウッド」飛翔の間に開催されます。多くの会員の方が参加できるように声かけをお願いします（新卒かつ新入会員の方は無料）。あわせて、お知り合いのメーカーの方にも参加の声かけをお願いします。盛大なイベントになるように、ご協力をお願いします。

#### 6) 第5地区

12月20日（日）10:00から本年度、最後の「日暮里駅

前清掃」が開催されます。ご協力をお願いします。

#### 7) 第11地区

- ・12月の会誌に掲載されている、来年2月10日（水）に開催される「第11地区研修会」の会場地図が、誤って古いものを掲載してしまいました。1月の会誌にて訂正版の掲載をお願いします。あわせて、各職場や地区での広報をお願いします。

#### 8) 会長

- ・京都の学術大会期間中に愛知県でSPECT-CT検査時に寝台から落下し装置に挟まれて患者さんが死亡する事故が発生しました。日本診療放射線技師会から注意喚起の文章も届いていますので、会員の皆さんにメール配信したいと思います。また、詳細などが分かりましたら報告したいと思います。本年度は、不幸にも2件の死亡事故事例が発生してしまいました。どのような所に危険が潜んでいるか分かりませんので安全面には十分に気を付けて業務に取り組んで下さい。

- ・来年の「関東甲信越学術大会」演題申し込みのお知らせ

が届きました。5月14日（土）から15日（日）埼玉県大宮市「大宮ソニックシティ」にて開催されます。多くの会員の方の参加と演題登録をお願いします。

#### ・「國定忠彦先生をしのぶ会」のお知らせ

9月28日に亡くなられた東京都診療放射線技師会顧問の國定忠彦先生を偲ぶ会を来年2月23日（火）に「ホテルラングウッド」にて開催いたします。後日、役員に案内をしますので、ご参加の程、よろしくお願いします。

#### 今後の予定

事業予定表のエクセルシートについて、枠が塗られているものは事業申請されているものです。塗られていないものは事業申請がされておりません。担当者は事業申請状況を確認していただき、相違がある場合は石田総務委員長まで連絡をお願いします。

以上

## 診療放射線学科専任教員募集

### 東京電子専門学校

医療・コンピュータ・電子の総合学園、創立69年の伝統と4省認定校

募集対象者：診療放射線技師（臨床実務経験5年以上）、教育経験あればなお可

募集人員：若干名

学校名：東京電子専門学校

住所：〒170-8418 東京都豊島区東池袋3丁目6番1号

待遇：経歴、資格、前給等を考慮して本校規定により優遇  
賞与（昨年度実績5.45月）、交通費支給

勤務・休日：9:00～17:00（実動7時間）、週休2日（土日祭休）休出は代休有、半日有給制度有

社会保険：社会保険完備（私学共済）

宿舎の有無：なし

応募方法：履歴書（写）、職務経歴書、資格者証のコピー（必要なもののみ）、通勤可能な方、  
担当できる教科（可能であればお知らせください）

担当者：脇坂 哲夫 E-mail : wakisaka@tokyo-ec.ac.jp

TEL : 03(3982) 3131(大代表) FAX : 03(3980) 6404

## 平成27年度11月期 会員動向

(平成27年11月)

総会員数		正会員					
年月	月末数	会員数	新入	転入	転出	退会	
26年度集計	2088	2088	149	32	19	78	
H27.4	2099	2099	13	4	1	5	
H27.5	2073	2073	27	3		56	
H27.6	2090	2090	15	3		1	
H27.7	2115	2115	26			1	
H27.8	2121	2121	9	2	1	4	
H27.9	2137	2137	19			3	
H27.10	2149	2149	17	1	1	5	
H27.11	2148	2148	5	1	1	6	

新卒新入=★

11月度	新入会(5名)	福德 有希	南多摩病院	13 地区	再
		鈴木 教大	埼玉石心会病院	16 地区	
		杉崎 貴裕	日本歯科大学附属病院	1 地区	
		西原 直人	しらいとだい整形外科	13 地区	
		南 大作	千葉県がんセンター	14 地区	
転入(1名)	伊集 螢	江東病院		7 地区	
転出(1名)	大泉 聰	陸上自衛隊神町駐屯地 → 宮城県へ		地区	
退会(6名)	高橋 新一	寺田病院		6 地区	
	光部 可奈			3 地区	
	黒田 秀夫	幸和クリニック		9 地区	
	石井 元洋	東京慈恵会医科大学附属第三病院		13 地区	
	中谷 健	おか脳神経外科		13 地区	
	飯田 幸雄	駒澤大学医療健康科学部		11 地区	死去

## JMB 医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、今迄数多くの病院・医療機関等より要請を承っております。  
勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望に合わせてお仕事をご紹介いたします。  
医療スタッフを随時募集しております。ご友人などのご紹介も随時受け付けております。

★まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご説明させて頂きます。

★登録・紹介料は不要です。

★受付時間 平日 9：00 ~ 17：30

土曜日 9：00 ~ 13：00

(日曜日・祝祭日休み)

株式会社ジャパン・メディカル・ブランチ

フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 TEL: 03-3869-5801

URL: <http://www.jmb88.co.jp> FAX: 03-3869-5802 E-mail: [info@jmb88.co.jp](mailto:info@jmb88.co.jp)

一般労働者派遣事業許可 般13-301371 有料職業紹介事業許可 13-ユ-130023

## 学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

### 平成27年度

#### ☆1. 日暮里塾ワンコインセミナー

第53回日暮里塾ワンコインセミナー	平成28年 2月18日 (木)
第54回日暮里塾ワンコインセミナー(第6地区研修会合同開催)	平成28年 3月 5日 (土)
第55回日暮里塾ワンコインセミナー	平成28年 3月25日 (金)

#### 2. 集中講習会

第8回MRI集中講習会	平成28年 2月 6日 (土)
-------------	-----------------

#### ☆3. 支部研修会

城西支部研修会	平成28年 2月24日 (水)
---------	-----------------

#### 4. 地区研修会

第11地区研修会	平成28年 2月10日 (水)
第1地区研修会	平成28年 2月19日 (金)
第14地区研修会	平成28年 2月20日 (土)
第2地区研修会	平成28年 2月26日 (金)
第8地区研修会	平成28年 2月27日 (土)

#### 5. 特別委員会研修会

災害対策委員会研修会	平成28年 3月12日 (土)
6. 地球環境保全活動	

#### 関連団体

平成27年度第5回業務拡大に伴う統一講習会	平成28年 2月27日 (土) ~28日 (日)
平成27年度第6回業務拡大に伴う統一講習会	平成28年 3月 5日 (土) ~ 6日 (日)
平成28年度関東甲信越 診療放射線技師学術大会	平成28年 5月14日 (土) ~15日 (日)

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

# 公益社団法人 東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回	
開催日	平成 年 月 日( ) ~ 月 日( )	
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [ ] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック	
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [ ] 県	
ふりがな		
氏名		
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 [ ]	
	TEL (必須)	
	FAX	
	メール (PCアドレス)	
備考		

**FAX 03-3806-7724**  
**公益社団法人 東京都診療放射線技師会 事務所**

# 苑風会病院

2016年4月に新しい病院をOPENさせます。  
オープニングスタッフとして新しい病院と一緒に創っていきませんか?

募集内容: 診療放射線技師2名 (常勤、年齢不問)

業務内容: 一般撮影、CT、超音波等

勤務地: 東京都足立区中央本町1-19

就業時間: 08:45~17:30

休日: 4週8休(年間休日114日間)、夏期3日、年末年始5日、有給10日/年(入社0.5年より)

年収: 390万円~560万円 (月収: 24万円~31万円)

諸手当: 精勤手当1万円、資格手当1万円、役職手当3万円

賞与: 有昇給: 有交通費: 有退職金: 有

保険制度: 労災、健康、雇用、厚生年金 定年制: 65歳 (再雇用有)

お問い合わせ: 苑風会病院開設準備室 板井友輝 TEL/FAX 03-5851-8115

## 診療放射線技師募集!

株式会社RM

◆職種:

診療放射線技師 (若干名)

◆給与:

20,000円~30,000円 (税込)

◆業務場所:

ドック施設、検診車などの業務

◆応募方法:

電話、メールでご連絡ください。

◆業務内容:

胸部、胃部、マンモグラフィー

担当: 古味道良

〒183-0022 東京都府中市宮西町3-15-5

サンケンパレス府中宮西パート5・102

TEL 042-335-9579 E-Mail:iryou\_shoukai@yahoo.co.jp

面談の際に、履歴書、職務経歴書、資格証明書(必要なもの)をご持参ください。

# Postscript

僕は筋肉スグルです。ひょんなことでボディビルダーからランニングマン？に転身しております。体重も83kg→73kgとシェイプされキッレキレとなっております。

さて、なぜ筋肉大好きの私がそうなっているかといいますと、昨年八月まで話はさかのぼります。それは暑い日の夜、突如鈍く鋭い左背部痛が私を襲いました。あまりの痛さに我慢できずに救急外来にかかったところ診断は尿管結石。健康体だと思っていた自分には人生初の超激痛と相まってかなりのショックでした。二度とあの痛みは嫌だと思い調べてみると、なりやすい食事（諸説あります）というのがまさにボディビルダーの食事で、肉がメインの食生活でした。肉類などの動物性タンパク質を食べ過ぎると、シュウ酸や尿酸といった結石の原因となる物質が増えるそうです…。筋肉を作りながら結石も作っていたとは…。しかし、できてしまったものはしょうがないので、まずは結石を排出することに専念することにし、毎日せっせと水分補給をしました。初診時に腎機能も少々低下していると指摘され

ていてちょっと心配だったので1か月後に測ってみると、腎機能は問題なかったのですが、なんと尿酸値が9.8mg/dl!! どうやらせっせと摂取していた水分（スポーツドリンク2倍希釀×8L/日）が原因のようでした。尿管結石に痛風まで患うなんてあまりにも恐ろしい…。ということで、即座に水分は水道水に変更し、次の日より4時55分に起床し職場近くを流れる荒川の土手を30分間走るように現在はなっています。

ランニングというのは、ゆるすぎずきつすぎずのちょうどいい程度の運動で脳内伝達物質の分泌を促しそうで、特に交感神経が優位になったときに分泌されるのが皆さんご存知の“ドーパミン”です。これは「わくわく感、やる気、幸福感」といった人間の“快”にあたる感情を作る物質です。今まで、男性ホルモンを分泌させるウェイトトレーニングによりアグレッシブネス（攻撃的、闘争心）を駆り立てた毎日でしたが、今後はドーパミンとテストステロンでゆるふわチョイムキなハイブリットおじさんを目指したいと思います。

筋肉アベスグル

## ■ 広告掲載社

株式会社RM  
苑風会病院  
(株)グリーンメディカル  
コニカミノルタヘルスケア(株)  
(株)ジャパン・メディカル・プランチ  
東京電子専門学校  
東芝メディカルシステムズ(株)  
富士フィルムメディカル(株)  
(株)森山X線用品

## 東京放射線 第63巻 第2号

平成28年1月25日 印刷（毎月1回1日発行）

平成28年2月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号

〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原健一  
編集代表 浅沼雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月～金 9:30～17:00

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日までは執務いたしません

電話・FAX (03) 3806-7724

## 編集スタッフ

浅沼雅康  
内藤哲也  
岩井譜憲  
森美加  
中谷麗  
柴山豊喜  
平田充弘  
高橋克行